

# 京都大学の卒業生と教育に係るアンケート 実施結果

－ 関係者（本学卒業・修了生が就職した民間企業）へのアンケート －

平成27年11月

京都大学

大学評価委員会

# 1. アンケート調査の概要

## (1) 調査の目的

本学の教育の目的や養成しようとする人材像に照らして、学生が身につけるべき知識・技能・姿勢等について、学習成果の確認や関係者のニーズ等の把握に努めることは、本学が社会的責任を果たす上で必要である。そこで今回は、本学において教育を受けた卒業生が就職した民間企業からの声を聞くことによって、本学の教育により卒業生の学習成果が上がっているか否かを確認し、さらなる教育の質の改善・向上を目指すとともに、関係者のニーズと期待を把握するためアンケート調査を実施することとした。

## (2) 調査の方法

以下の内容で、アンケート調査を実施した。

### ① 調査対象

本学卒業・修了生が就職した民間企業 4,197社

※過去5年間で本学卒業・修了生1名以上が就職した民間企業を対象  
アンケートで対象とする卒業生は、卒業後概ね5年以内と規定

### ② 調査方法

ア. 配付・回収：本学WEBアンケートシステムのパッケージ「就職先アンケート」システムによる入力・回答方式

イ. 回答形式：該当番号選択または自由記述

### ③ 実施期間

平成27年8月～9月

### ④ 調査内容

I. 京都大学の卒業生の印象（他大学の卒業生と比較した印象）

II. 京都大学の教育の印象

III. 京都大学での教育のあるべき姿

IV. 京都大学への要望

## ⑤ 回収状況

依頼先：4,197件

回答数：313件（該当なしと回答があった分は除外）

回答率：7.5%

※ 前回平成24年度は、以下のとおり

依頼先：1,293件

回答数：133件

回答率：10.3%

## （3）集計方法等

### ① 選択式

各設問単位に単純集計を行った。集計結果のうち、個別の割合については少数点第2位を四捨五入して標記しているため、合計が100%に一致しない場合がある。

### ② 自由記述式

自由記述（意見、その他の内容など）については別途分析を行うこととし、本報告書では掲載を省略させていただいた。

## 2. 集計結果

	頁
(1) 集計表 (数値データ一覧表) . . . . .	4
(2) 集計グラフ (選択式回答に係る集計)	
1) 回答企業属性、卒業生区分 . . . . .	5
2) 全体版 . . . . .	7
3) 卒業生区分別	
① 文系／理系 . . . . .	12
② 学部卒業／大学院修了 . . . . .	18
4) 前回との比較 . . . . .	24

# (1)集計表(数値データ一覧表)

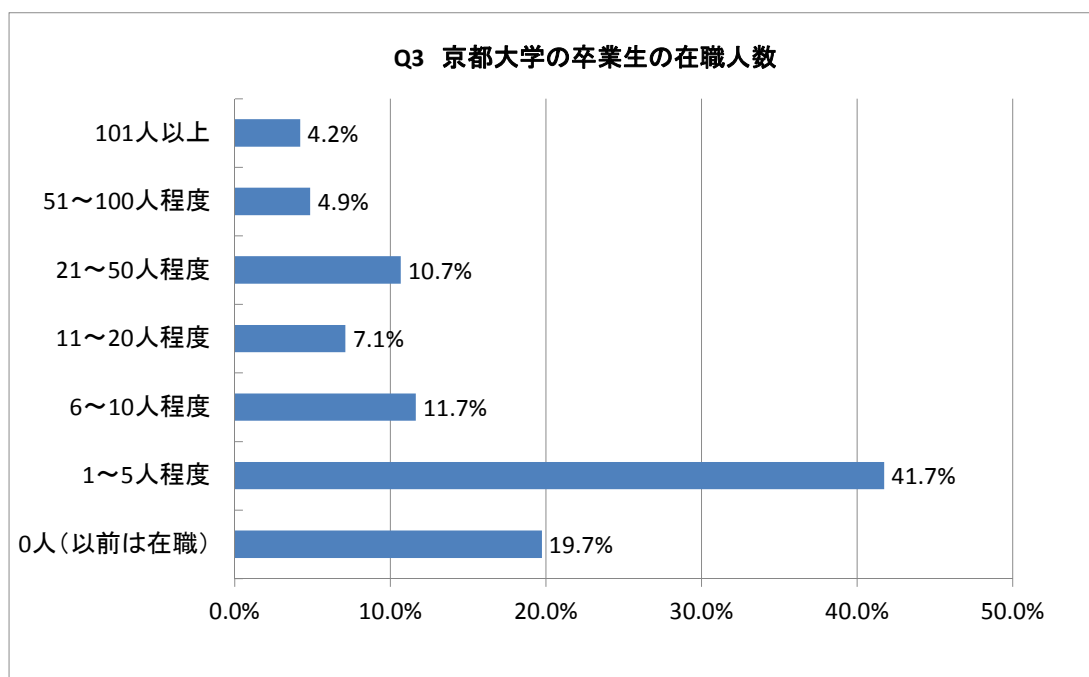
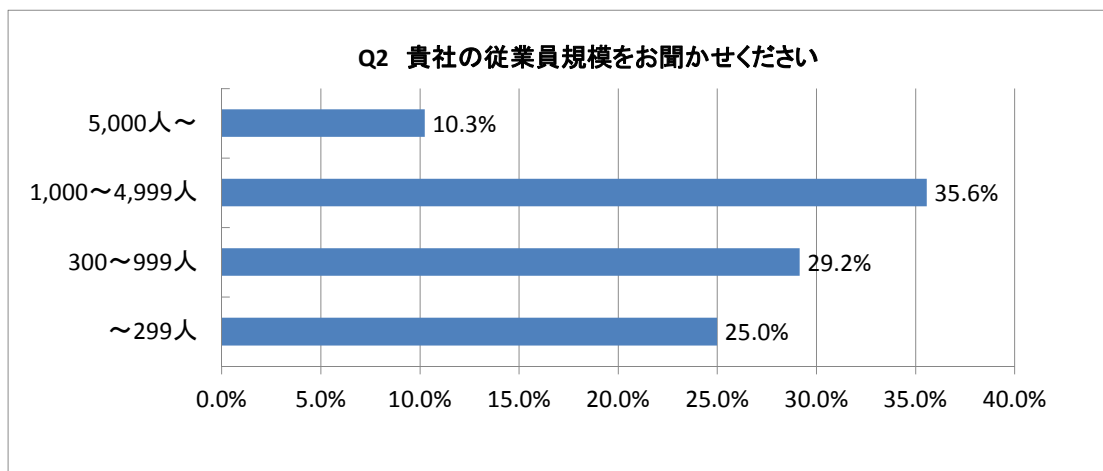
## 平成27年度実施分

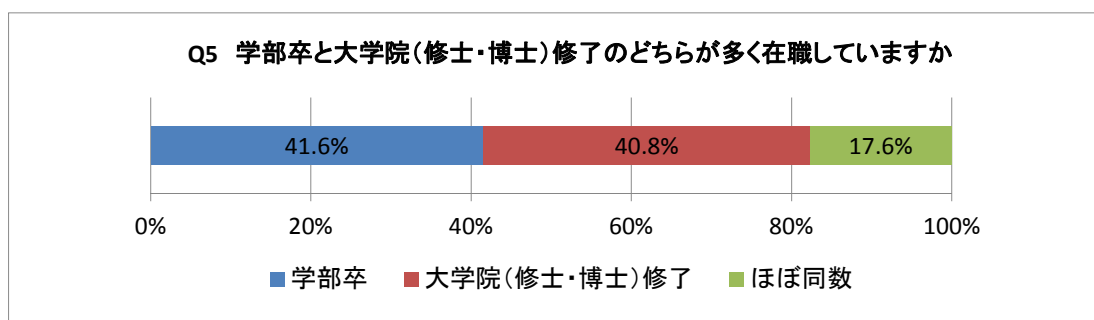
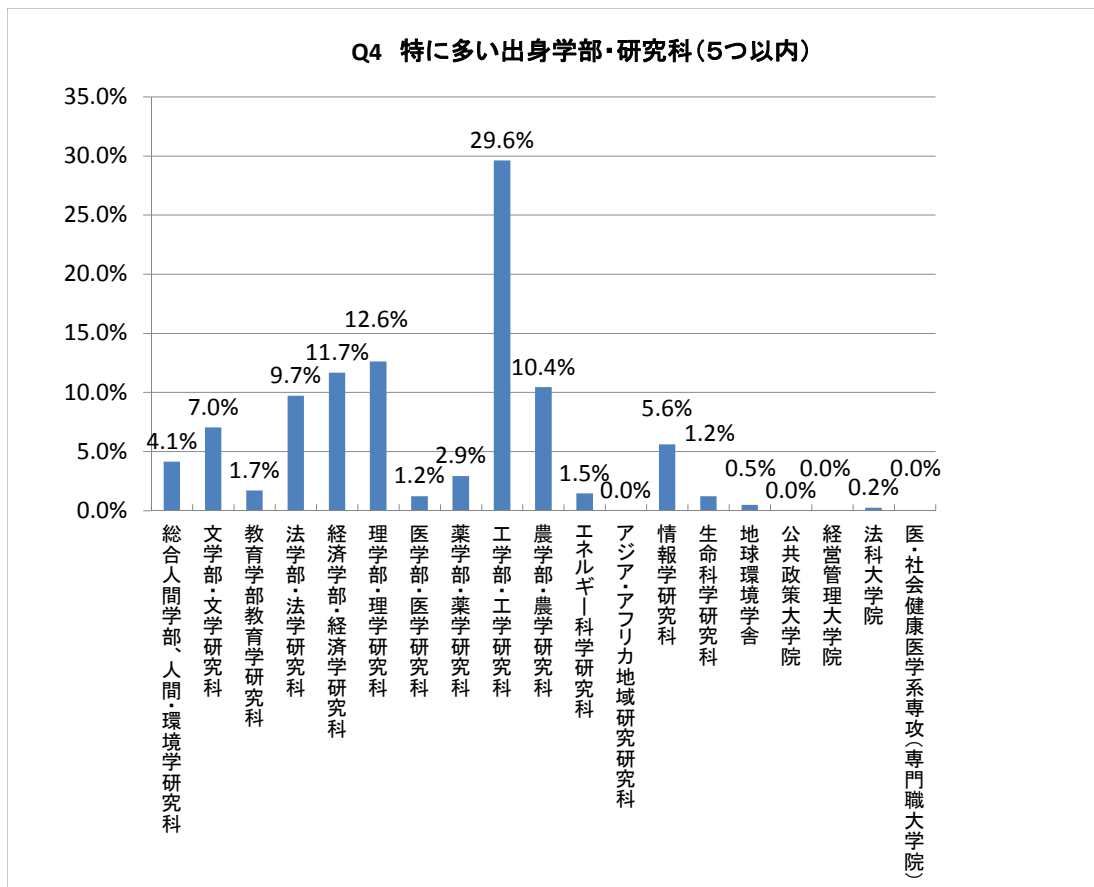
I 他大学の卒業生と比較した、京都大学卒業生の印象についてお答え下さい。					回答数	回答率	I 他大学の卒業生と比較した、京都大学卒業生の印象についてお答え下さい。					回答数	回答率	III 卒業生の印象を踏まえて、京都大学での教育のあるべき姿(今後の方向性)についてご意見をお聞かせ下さい。					回答数	回答率	
I 他大学の卒業生と比較した、京都大学卒業生の印象についてお答え下さい。	Q6	総合評価	①	悪い	1	0.3%	I 他大学の卒業生と比較した、京都大学卒業生の印象についてお答え下さい。	Q20	コミュニケーション能力	①	低い	2	0.7%	III 卒業生の印象を踏まえて、京都大学での教育のあるべき姿(今後の方向性)についてご意見をお聞かせ下さい。	Q32	「学術的な基礎」についての教育と「社会での実践」についての教育では、どちらに重点をおいた方がよいと思われませんか	①	基礎	20	6.8%	
			②	↑	2	0.7%				②	↑	14	4.9%				②	↑	20	6.8%	
			③	普通	31	10.8%				③	普通	111	38.9%				③	両方	141	48.3%	
			④	↓	73	25.3%				④	↓	86	30.2%				④	↓	66	22.6%	
			⑤	良い	181	62.8%				⑤	高い	72	25.3%				⑤	実践	45	15.4%	
	Q7	一般教養(大卒レベル)	①	不十分	0	0.0%		Q21	(貴社の想定する)リーダーシップ	①	発揮されていない	5	1.8%		Q33	Q32について、ご意見がある方はご自由にお書きください	記述			56	17.9%
			②	↑	0	0.0%				②	↑	15	5.3%								
			③	普通	24	8.3%				③	普通	98	34.5%								
			④	↓	56	19.3%				④	↓	93	32.7%								
			⑤	十分	210	72.4%				⑤	感じる	73	25.7%								
	Q8	基礎知識	①	不十分	0	0.0%		Q22	たくましさ	①	感じない	6	2.1%		Q34	高度な専門教育と幅広い教養教育とは、どちらに重点をおいた方がよいと思われませんか	①	高度な専門教育	30	10.3%	
			②	↑	0	0.0%				②	↑	22	7.7%				②	↑	54	18.5%	
			③	普通	15	5.2%				③	普通	112	39.3%				③	両方	144	49.3%	
			④	↓	64	22.2%				④	↓	73	25.6%				④	↓	40	13.7%	
			⑤	十分	209	72.6%				⑤	感じる	72	25.3%				⑤	幅広い教養教育	24	8.2%	
	Q9	専門知識の活用能力	①	不十分	0	0.0%		Q23	倫理観	①	低い	1	0.4%		Q35	Q34について、ご意見がある方はご自由にお書きください	記述			43	13.7%
			②	↑	1	0.3%				②	↑	2	0.7%								
			③	普通	45	15.7%				③	普通	108	37.9%								
			④	↓	86	30.0%				④	↓	85	29.8%								
			⑤	十分	155	54.0%				⑤	高い	89	31.2%								
	Q10	国際性	①	不十分	0	0.0%		Q24	京大卒業生としての印象について、普段感じておられることを自由にお書き下さい	記述		169	54.0%		Q36	高い教養・俯瞰力・独創力を持ち、自国・他国文化の理解に基づき、国際対応力を有するグローバル人材を育成する教育についてお聞かせください	①	現状でよい	43	14.8%	
			②	↑	4	1.4%				②	↑	14	4.8%				②	↑	14	4.8%	
			③	普通	149	52.7%				③	普通	149	52.7%				③	どちらとも言えない	82	28.3%	
			④	↓	82	29.0%				④	↓	82	29.0%				④	↓	69	23.8%	
			⑤	十分	48	17.0%				⑤	十分	48	17.0%				⑤	充実させるべき	82	28.3%	
	Q11	国際性(a)英語でのコミュニケーション能力	①	不十分	4	1.4%		Q25	自由の学風が感じられる	①	ない	1	0.3%		Q37	また、グローバル人材育成に関連して、京大の卒業生に期待する能力として、貴社では主どのような能力を求めていますか(複数回答可)	①	英語でのコミュニケーション力	135	47.9%	
			②	↑	12	4.3%				②	↑	10	3.5%				②	英語以外の外国語でのコミュニケーション力	25	8.9%	
			③	普通	150	53.4%				③	普通	62	21.5%				③	プレゼンテーション能力	120	42.6%	
			④	↓	73	26.0%				④	↓	92	31.8%				④	異文化の理解力	116	41.1%	
			⑤	十分	42	14.9%				⑤	ある	124	42.9%				⑤	グローバルな課題への理解・対応能力	168	59.6%	
	Q12	国際性(b)異文化理解力	①	不十分	1	0.4%		Q26	独創性を尊重している	①	ない	2	0.7%		Q38	Q36について、ご意見がある方はご自由にお書きください	記述			40	12.8%
			②	↑	4	1.4%				②	↑	7	2.4%								
			③	普通	140	49.8%				③	普通	71	24.7%								
			④	↓	81	28.8%				④	↓	110	38.3%								
			⑤	十分	55	19.6%				⑤	ある	97	33.8%								
	Q13	国際性(c)ダイバーシティマネジメント(多様な人材の活用能力)	①	不十分	2	0.7%		Q27	自立性を尊重している	①	ない	2	0.7%		Q39	社会連携(産学連携プロジェクトへの参加、ボランティア活動等)を活用した人材育成について	①	必要ない	0	0.0%	
			②	↑	7	2.5%				②	↑	1	0.3%				②	↑	10	3.4%	
			③	普通	157	55.7%				③	普通	64	22.2%				③	どちらとも言えない	106	36.2%	
			④	↓	71	25.2%				④	↓	107	37.2%				④	↓	95	32.4%	
			⑤	十分	43	15.2%				⑤	ある	114	39.6%				⑤	積極的になすべき	82	28.0%	
	Q14	企画力	①	不十分	2	0.7%		Q28	基礎学問・研究を重視している	①	ない	0	0.0%		Q40	Q39について、ご意見がある方はご自由にお書きください	記述			40	12.8%
			②	↑	7	2.5%				②	↑	5	1.7%								
			③	普通	73	25.8%				③	普通	58	20.2%								
			④	↓	114	40.3%				④	↓	87	30.3%								
			⑤	十分	87	30.7%				⑤	ある	137	47.7%								
	Q15	実行力	①	不十分	1	0.4%		Q29	国際性を重視している	①	ない	4	1.4%		Q41	社会人に対する高度教育(修士課程・博士課程・専門職大学院への進学)の必要性	①	必要ない	2	0.7%	
			②	↑	4	1.4%				②	↑	16	5.6%				②	↑	13	4.5%	
			③	普通	81	28.4%				③	普通	144	50.7%				③	どちらとも言えない	142	49.0%	
			④	↓	107	37.5%				④	↓	74	26.1%				④	↓	67	23.1%	
			⑤	十分	92	32.3%				⑤	ある	46	16.2%				⑤	必要	66	22.8%	
	Q16	課題解決力	①	不十分	2	0.7%		Q30	フィールドワーク・実験を重視している	①	ない	4	1.4%		Q42	Q41について、ご意見がある方はご自由にお書きください	記述			34	10.9%
			②	↑	5	1.8%				②	↑	12	4.2%								
			③	普通	40	14.0%				③	普通	115	39.9%								
			④	↓	107	37.5%				④	↓	93	32.3%								
			⑤	十分	131	46.0%				⑤	ある	64	22.2%								
	Q17	クリティカルシンキング(思考力・判断力・知識の活用)	①	不十分	0	0.0%		Q31	京大の教育の印象について、自由にお書き下さい	記述		127	40.6%		Q43	京大の卒業生に期待する資質・能力として、貴社では主どのようなものを求めていますか(3つ以内でお選びください)	一般教養(大卒レベル)	30	10.4%		
			②	↑	1	0.3%						基礎知識	34				11.8%				
			③	普通	35	12.2%						専門知識の活用能力	104				36.1%				
			④	↓	82	28.7%						国際性	21				7.3%				
			⑤	十分	168	58.7%						企画力	70				24.3%				
	Q18	積極性	①	不十分	2	0.7%		Q32	京大の教育の印象について、自由にお書き下さい	①	ない	4	1.4%		Q44	京大における教育・研究のあるべき姿、今後の方向性など、本学への要望をお聞かせ下さい。	実行力	85	29.5%		
			②	↑	14	4.9%				②	↑	12	4.2%				課題解決力	146	50.7%		
			③	普通	95	33.5%				③	普通	115	39.9%				クリティカルシンキング	69	24.0%		
			④	↓	94	33.1%				④	↓	93	32.3%				積極性	58	20.1%		
			⑤	十分	79	27.8%				⑤	ある	64	22.2%				協調性	33	11.5%		
	Q19	協調性	①	不十分	3	1.1%		Q33	京大の教育の印象について、自由にお書き下さい	①	ない	4	1.4%		Q44	京大における教育・研究のあるべき姿、今後の方向性など、本学への要望をお聞かせ下さい。	コミュニケーション能力	86	29.9%		
			②	↑	15	5.3%				②	↑	15	5.3%				リーダーシップ	82	28.5%		
			③	普通	117	41.3%				③	普通	98	34.5%				たくましさ	23	8.0%		
			④	↓	81	28.6%				④	↓	93	32.7%				倫理観	9	3.1%		
			⑤	十分	67	23.7%				⑤	感じる	73	25.7%								

アンケート発送数	4197件
アンケート回答数	313件
アンケート回答率	7.5%

## (2) 集計グラフ(選択式回答に係る集計)

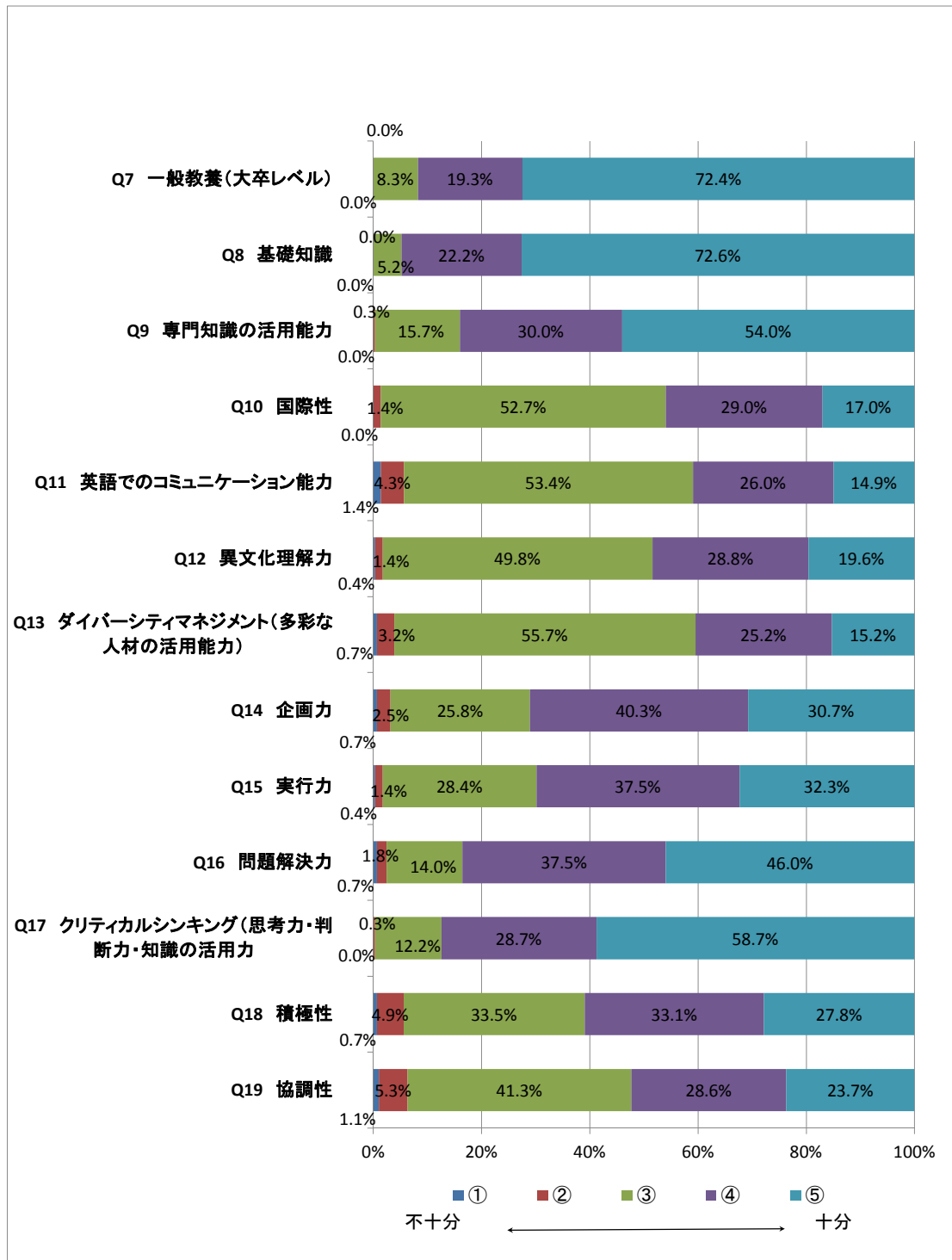
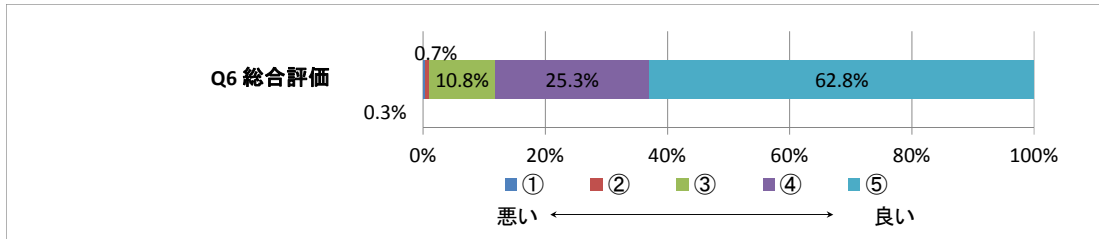
### 1) 回答企業属性・対象者区分



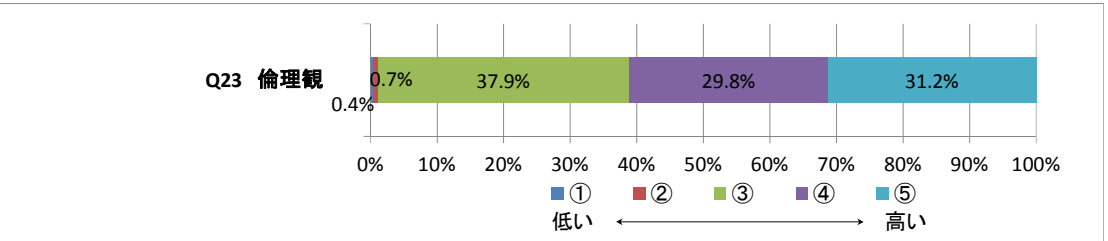
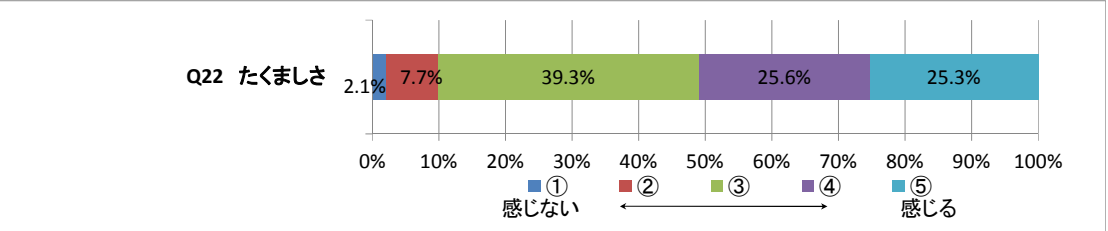
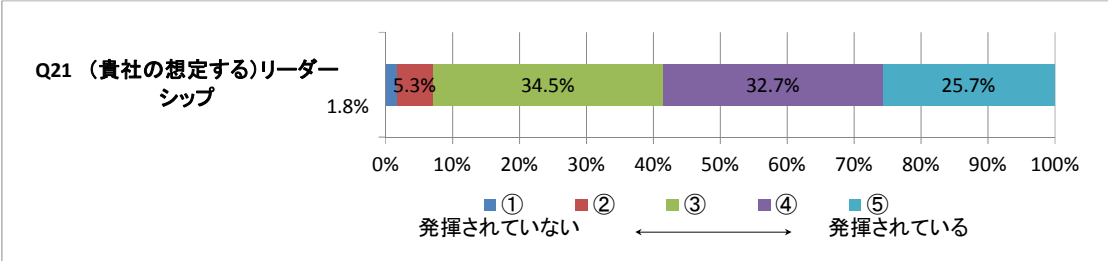
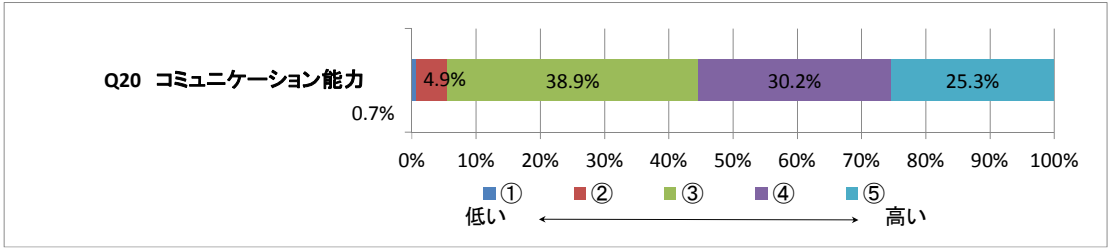


## 2) 全体版

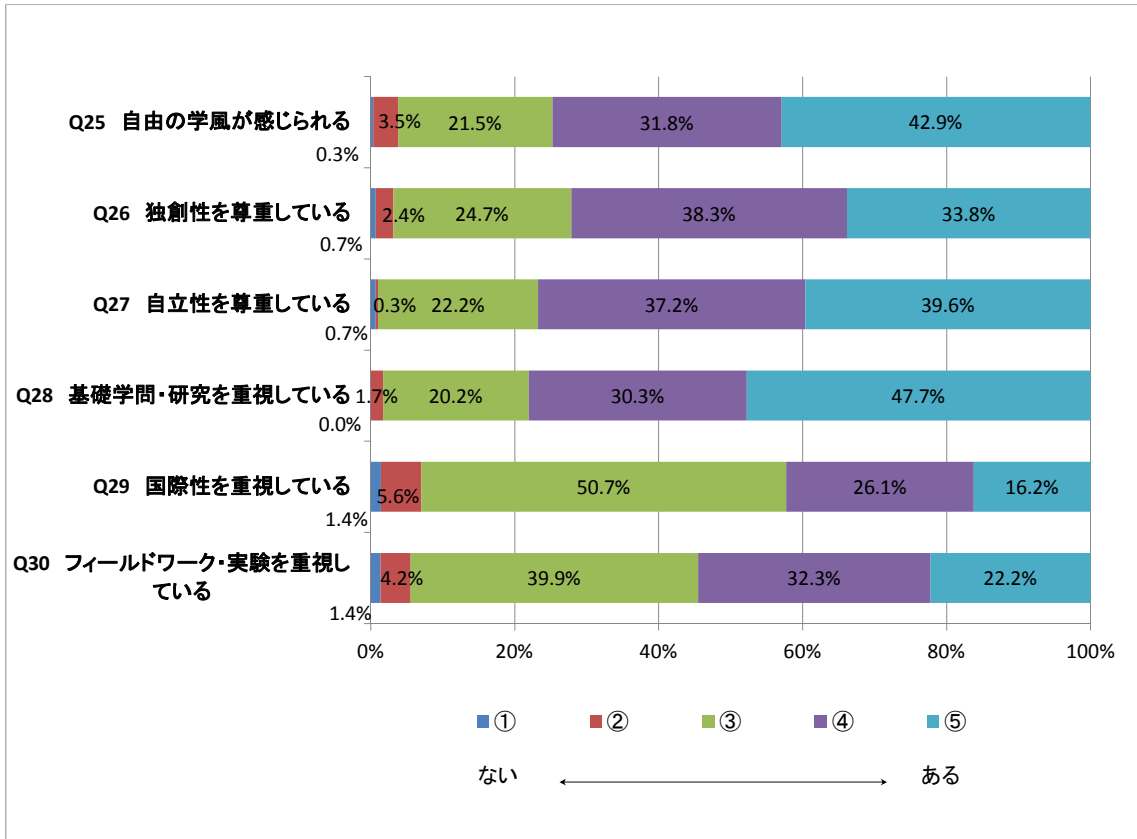
### I. 京都大学の卒業生の印象



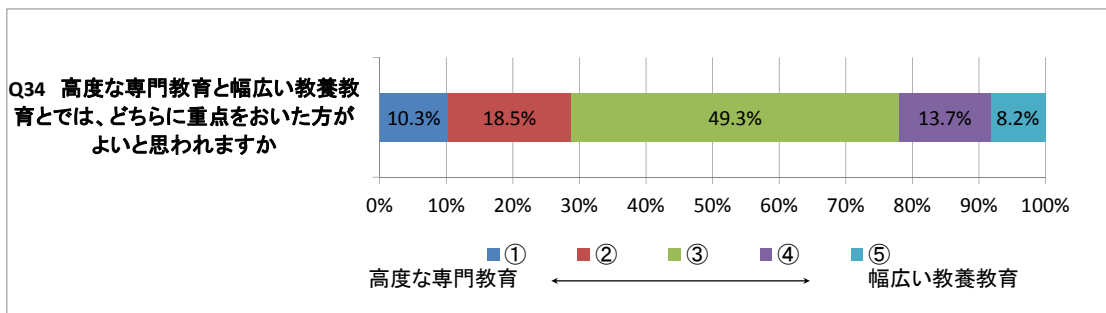
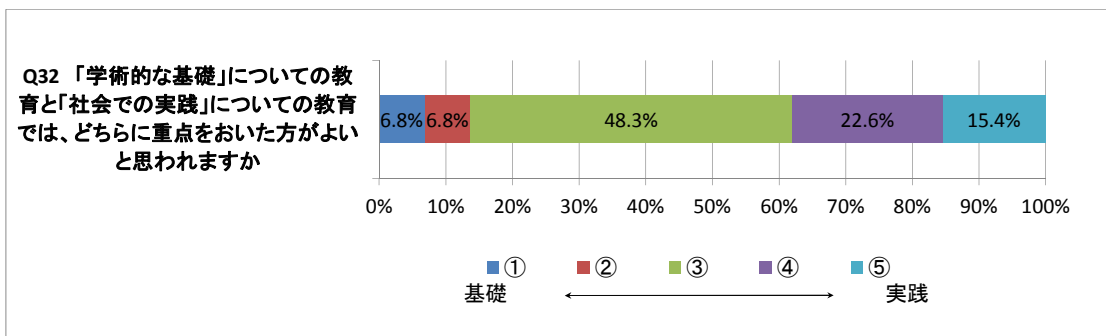




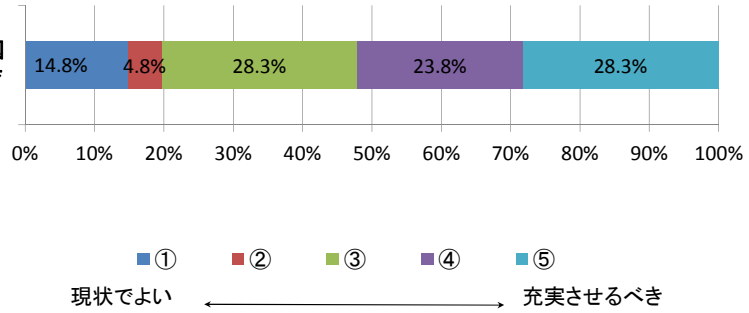
## II. 京都大学の教育の印象



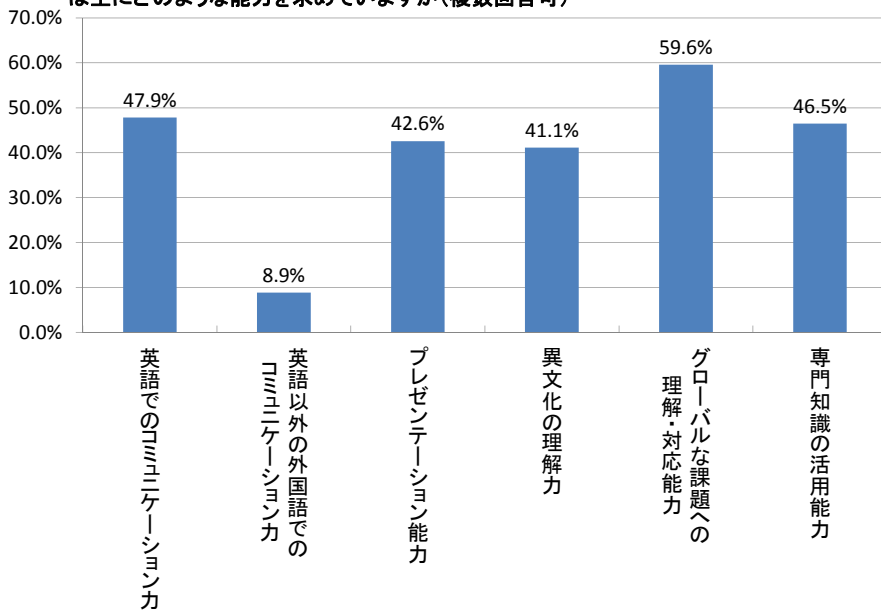
## III. 京都大学での教育のあるべき姿



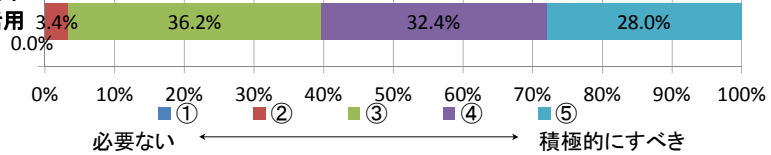
Q36 高い教養・俯瞰力・独創力を持ち、  
 自国・他国文化の理解に基づき、  
 国際対応力を有するグローバル人材を  
 育成する教育についてお聞かせください



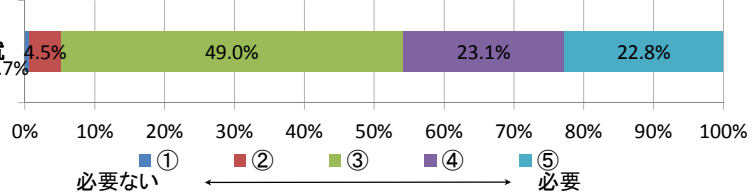
Q37 グローバル人材育成に関連して、京都大学の卒業生に期待する能力として、貴社では主にどのような能力を求めていますか(複数回答可)



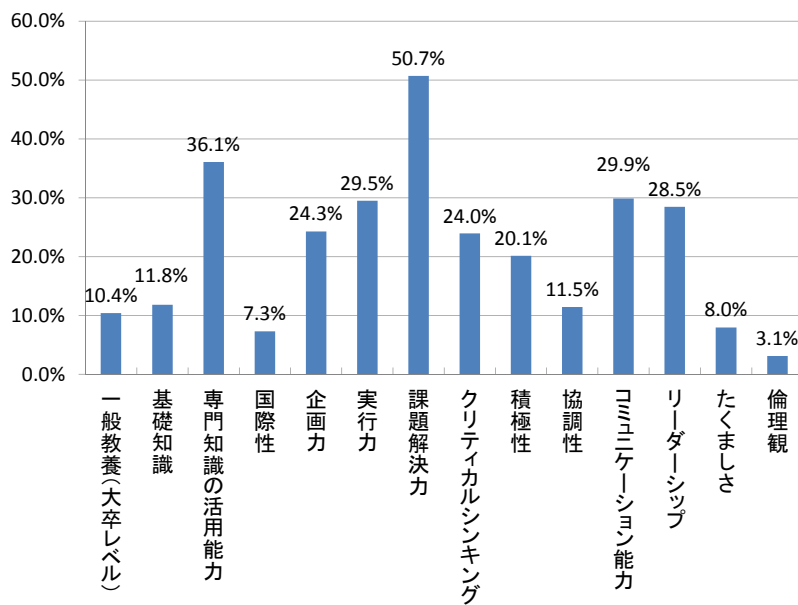
Q39 社会連携(産学連携プロジェクトへの参加、ボランティア活動等)を活用した人材育成について



Q41 社会人に対する高度教育(修士課程、博士課程、専門職大学院への就学)の必要性



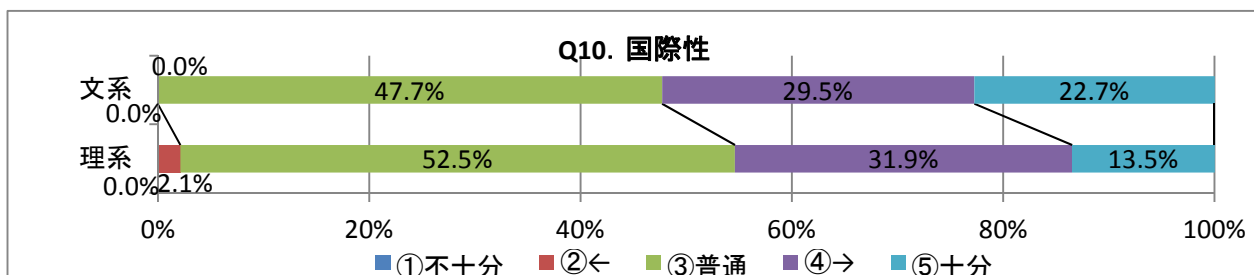
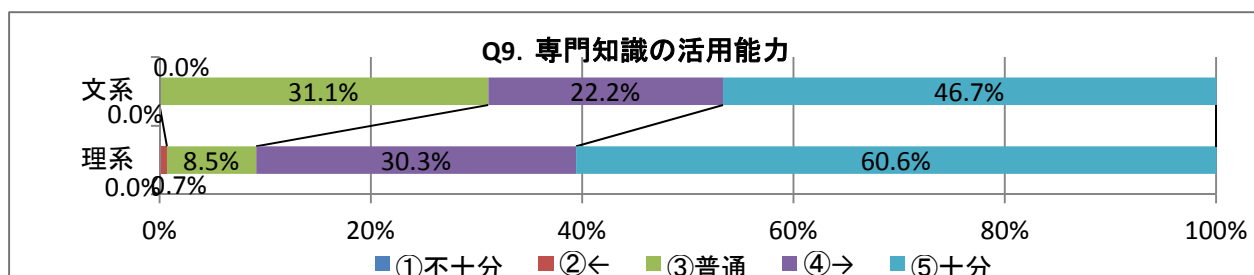
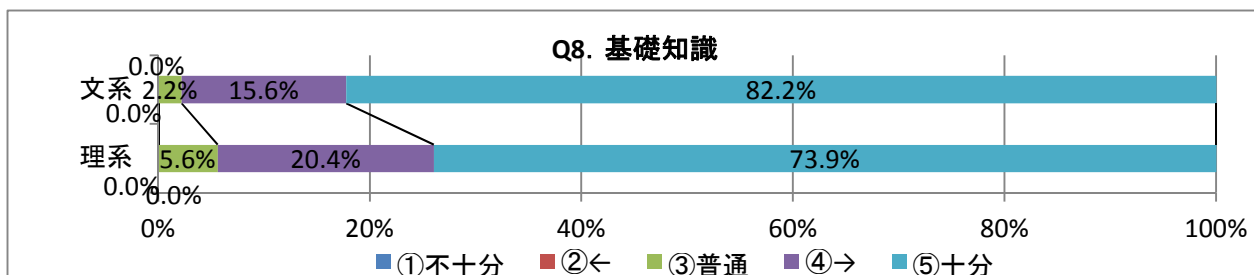
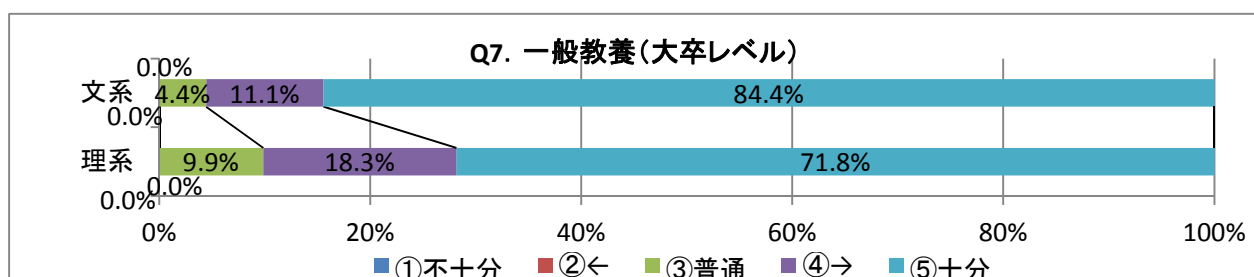
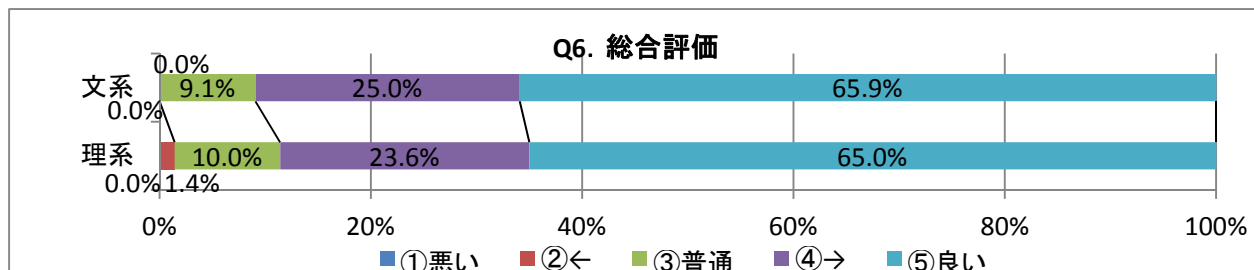
Q43 京都大学の卒業生に期待する資質・能力として、貴社では主にどのようなものを求めていますか



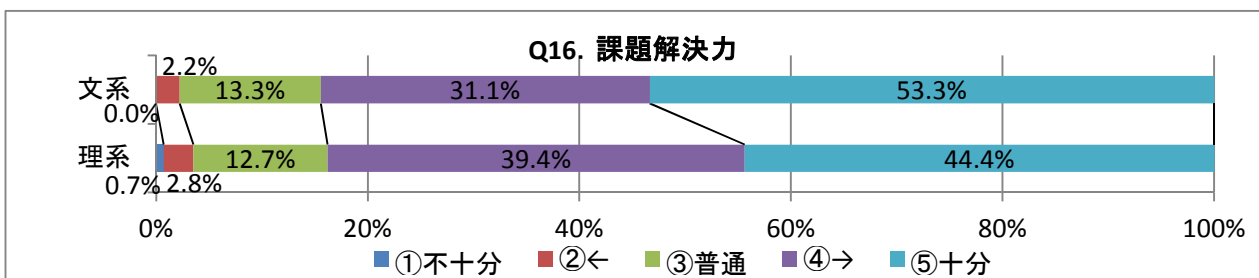
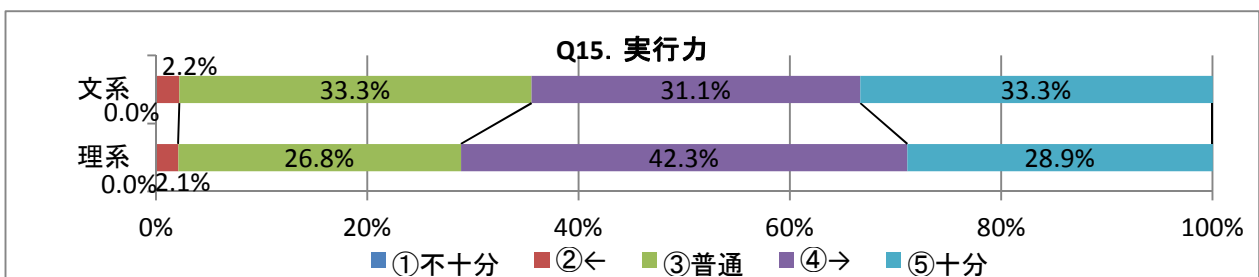
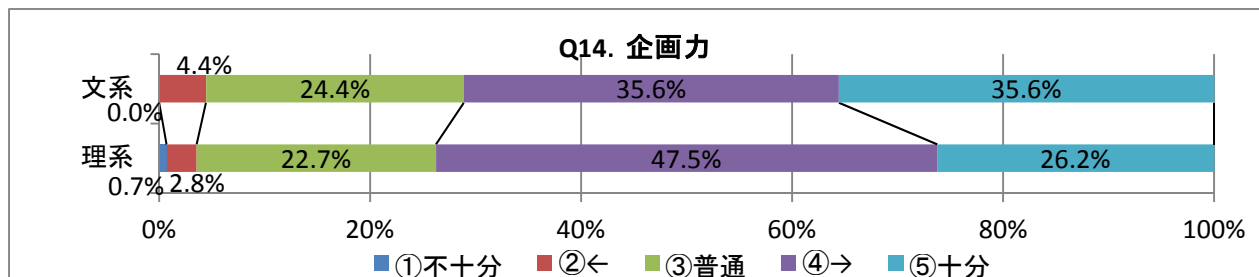
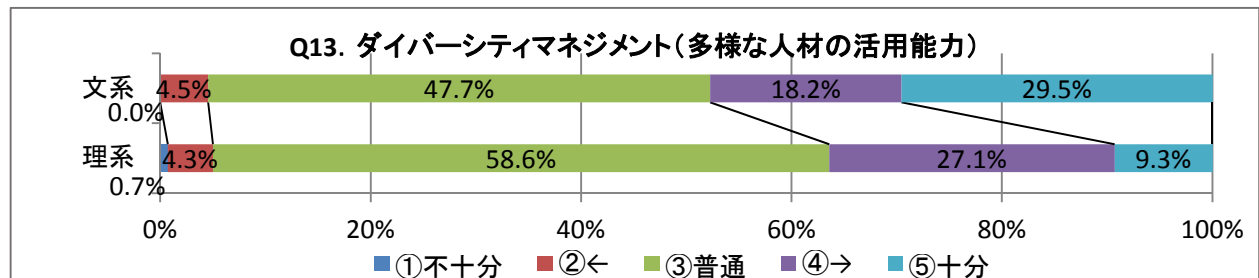
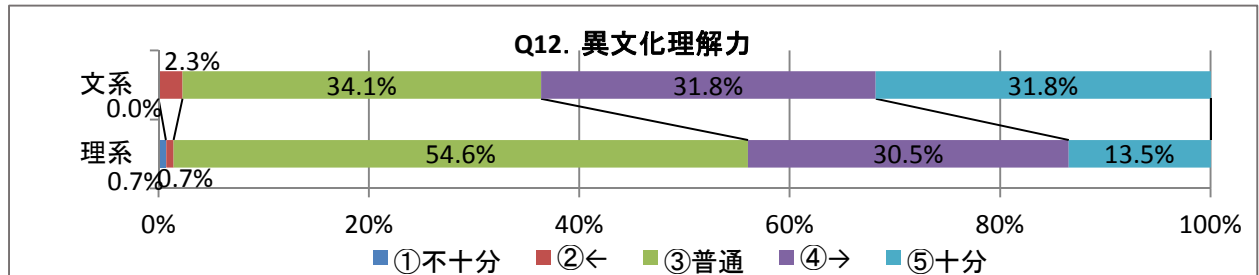
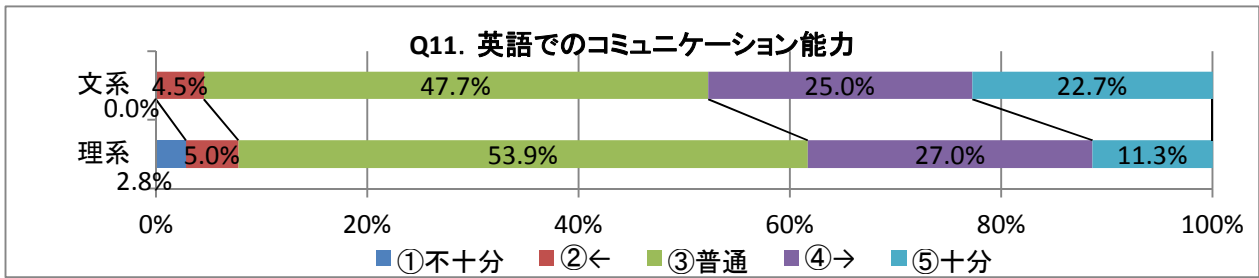
### 3) 卒業生区分別

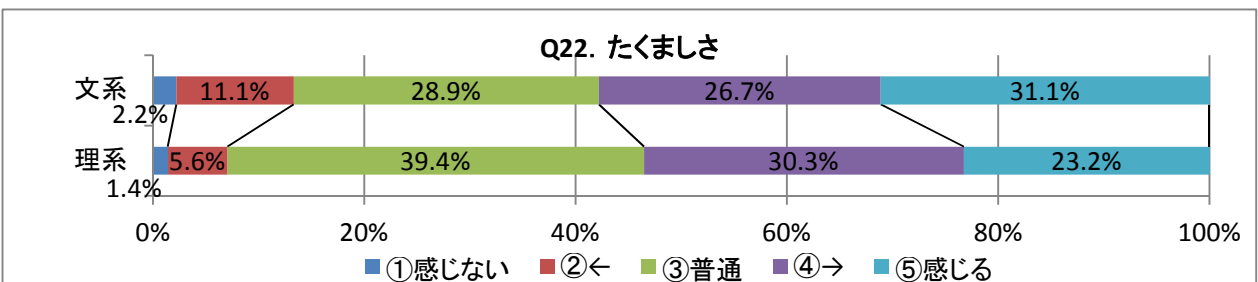
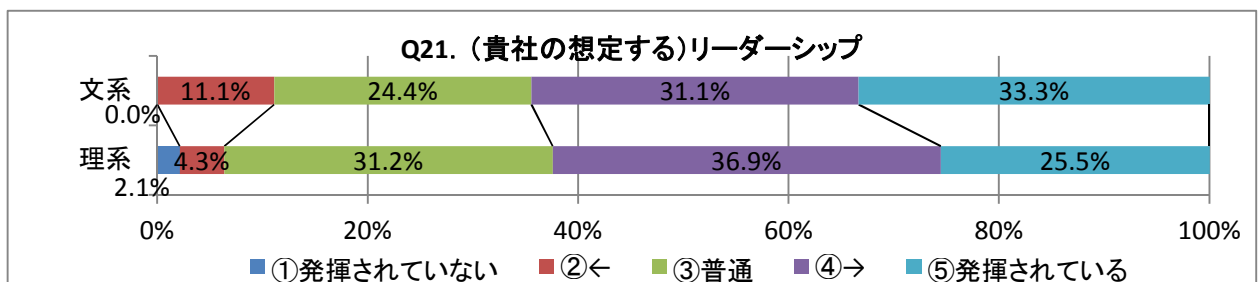
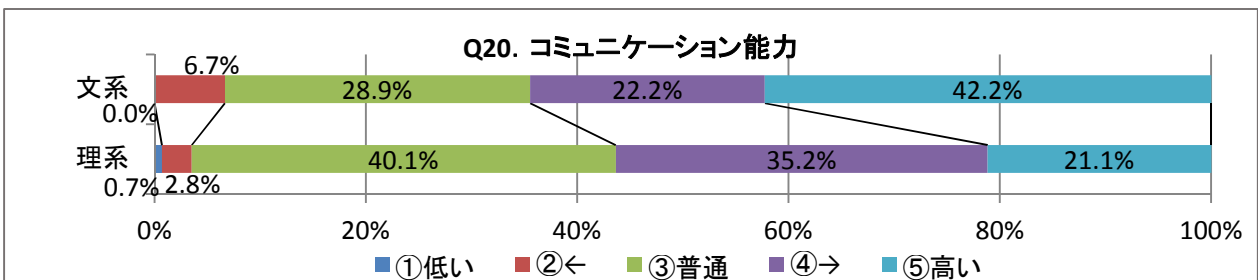
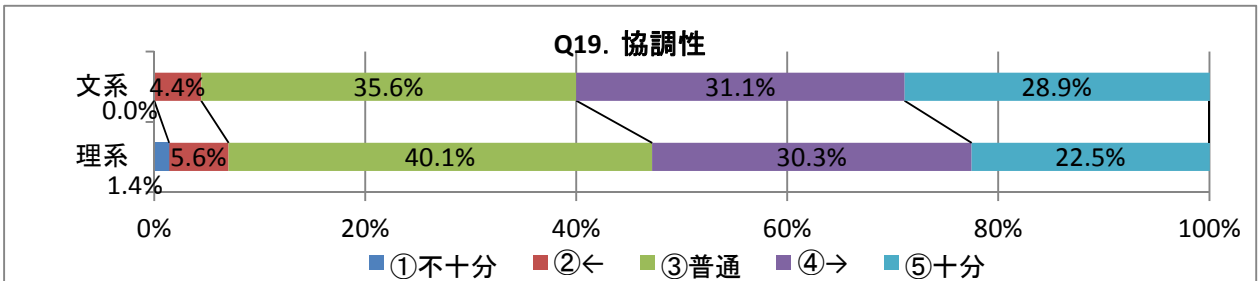
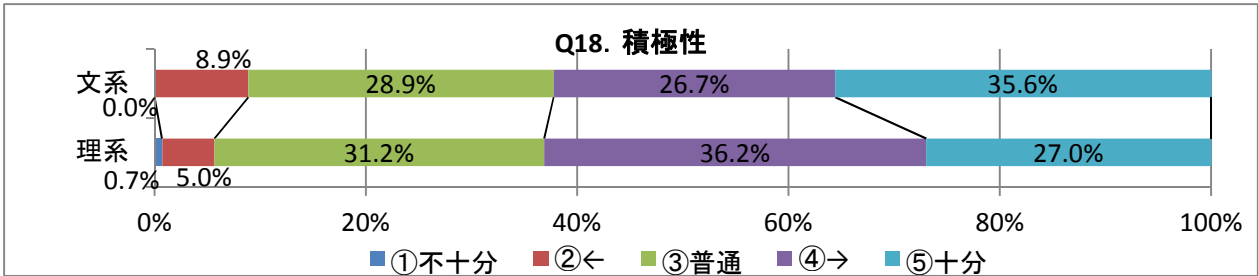
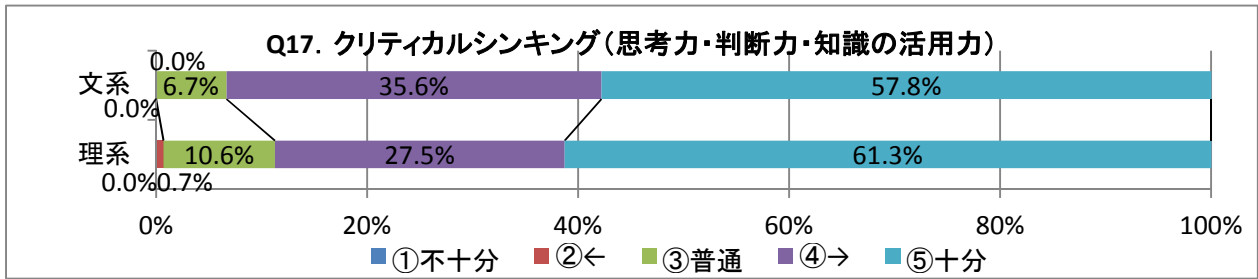
#### ① 文系／理系

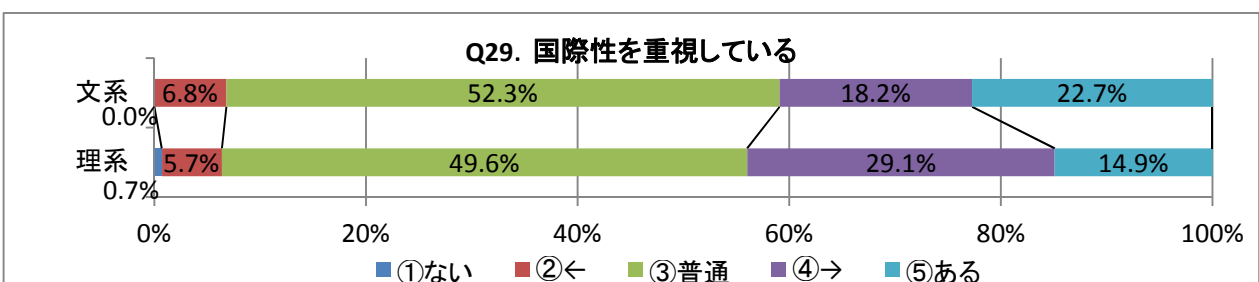
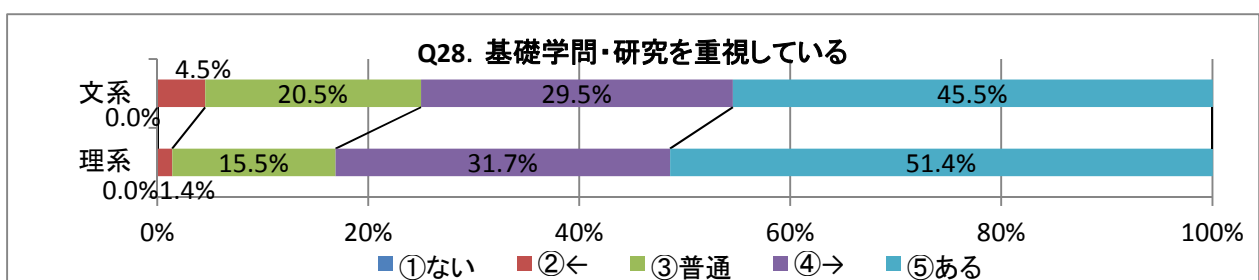
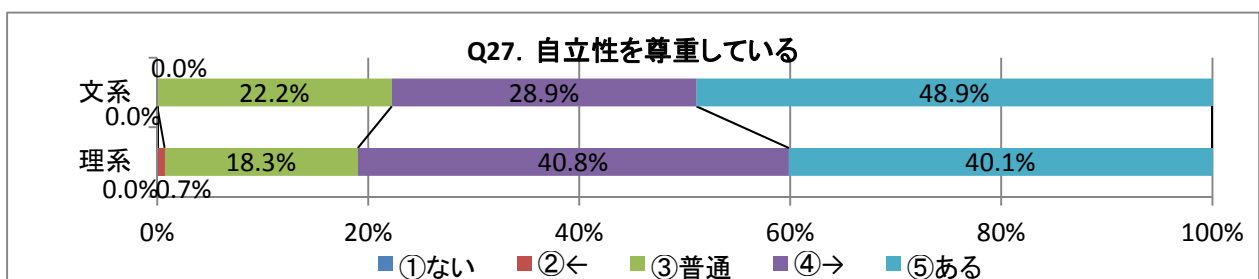
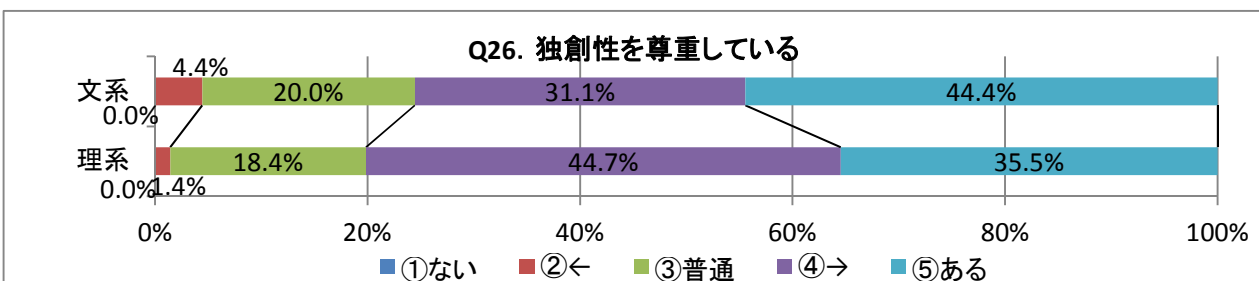
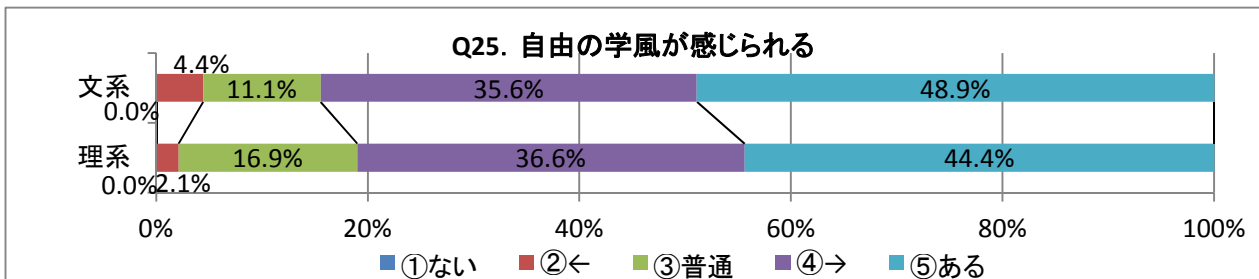
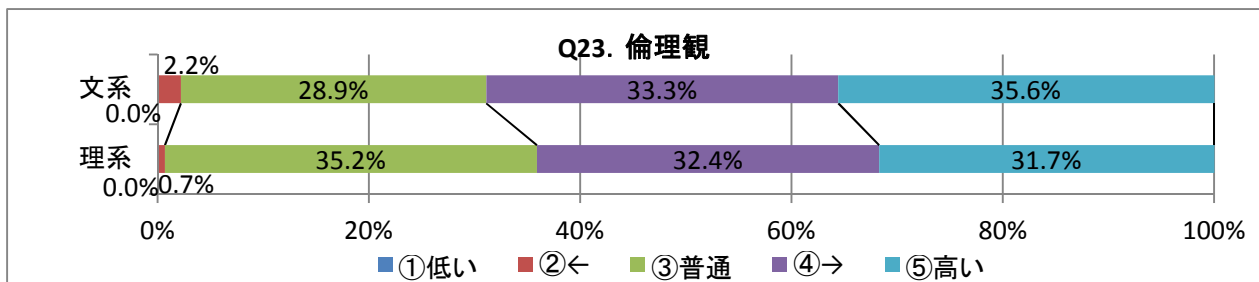
【区分方法】Q4. (特に多い出身学部・研究科を5つ以内で選択)において選択された部局に着目して、過半数が文系部局であった回答データを「文系」(46件)、過半数が理学部局であった回答データを「理系」(146件)と区分し、それぞれにおいて集計した。なお、文理同数の場合、過半数が学際分野部局であった場合、及びQ4. が空欄の場合は、本結果に含めていない(計121件)。



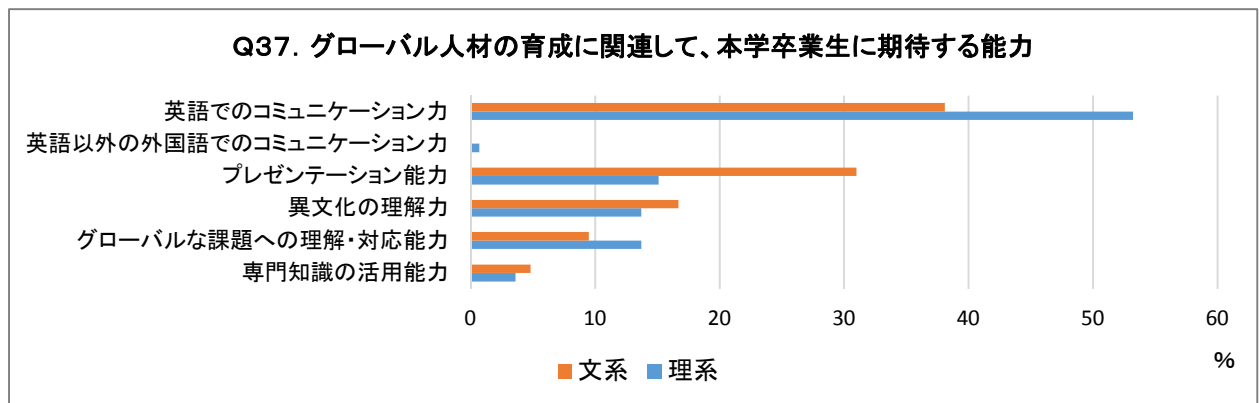
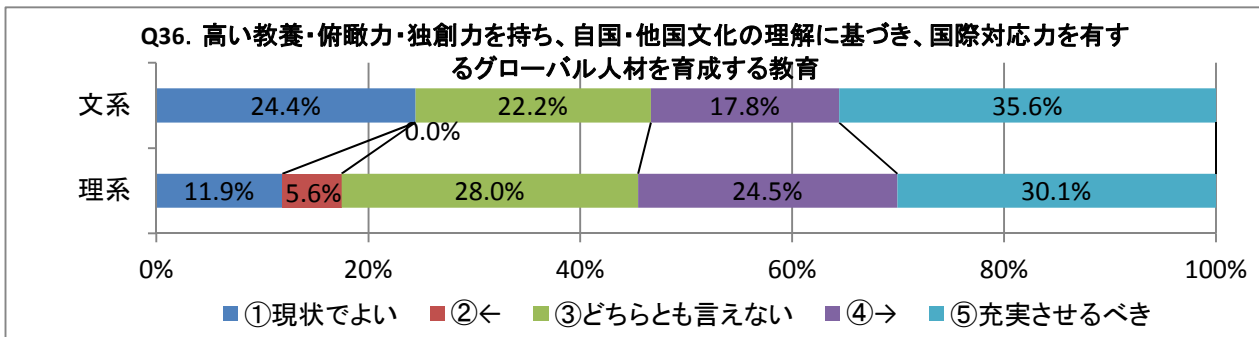
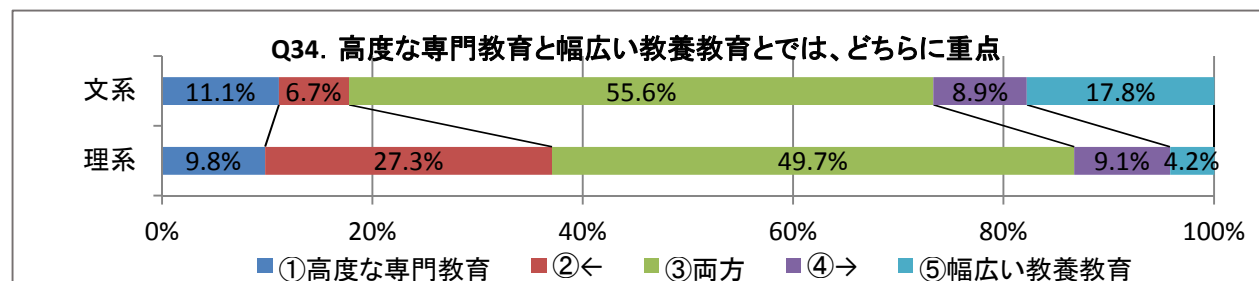
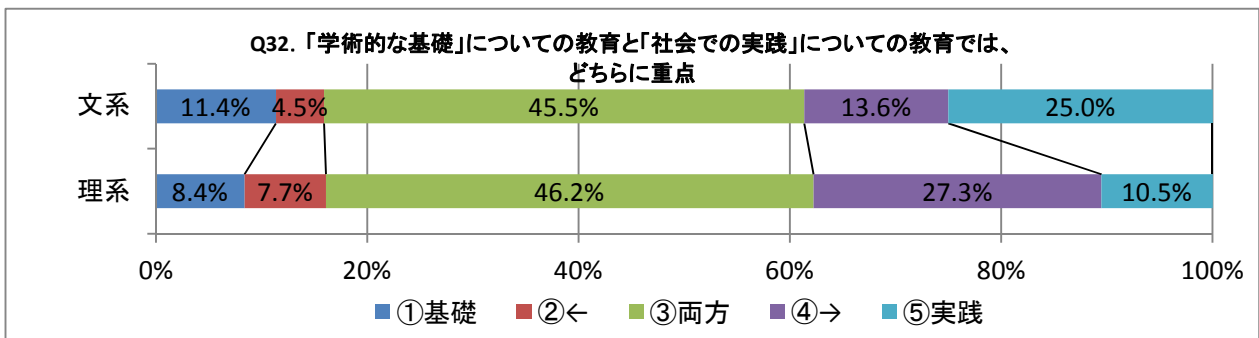
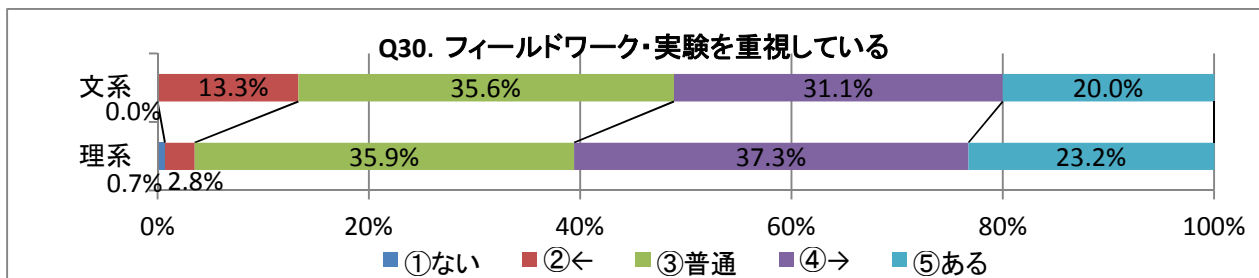
(備考) 文系・理系の部局区分については、本項末(p.16)に記載

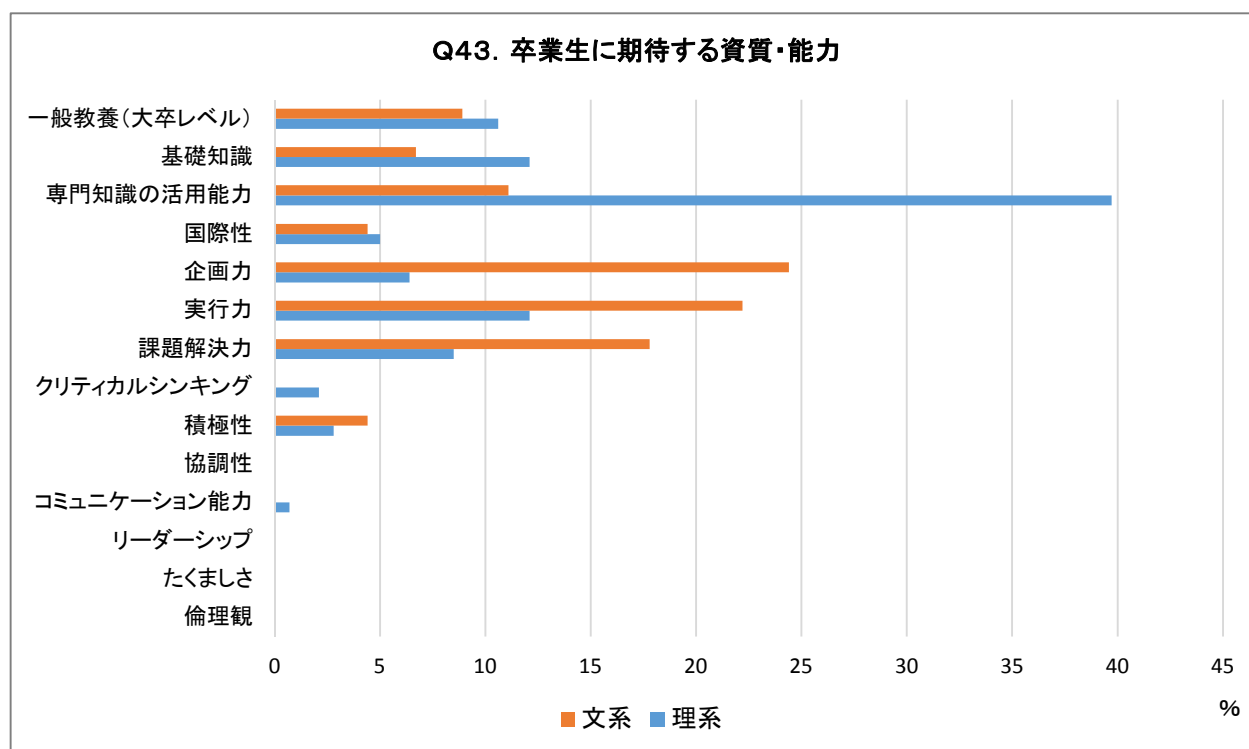
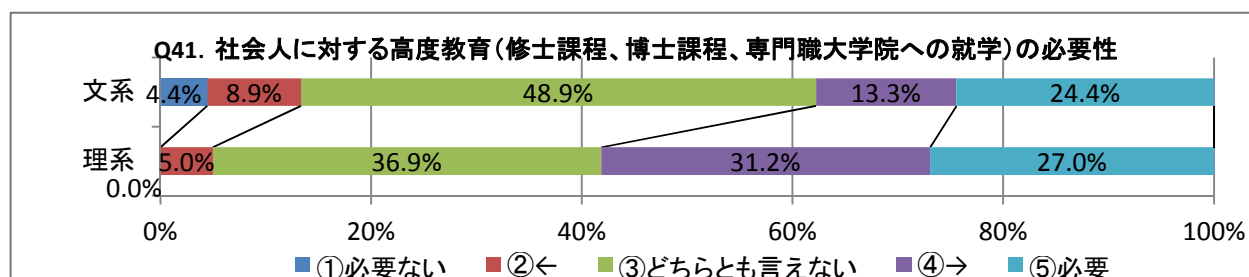
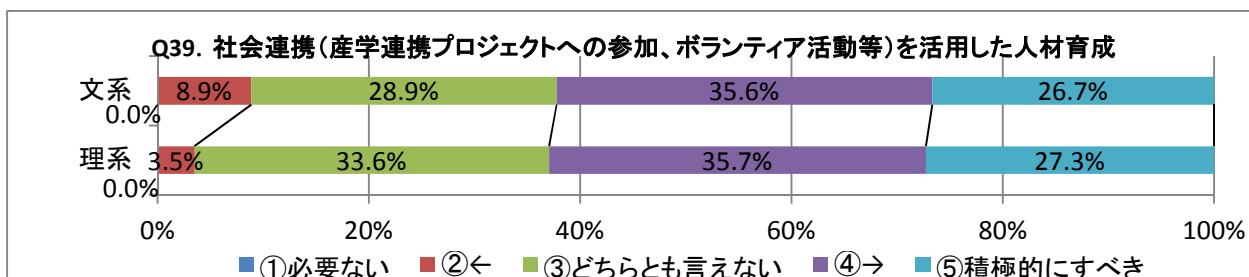












(備考)文理区分:

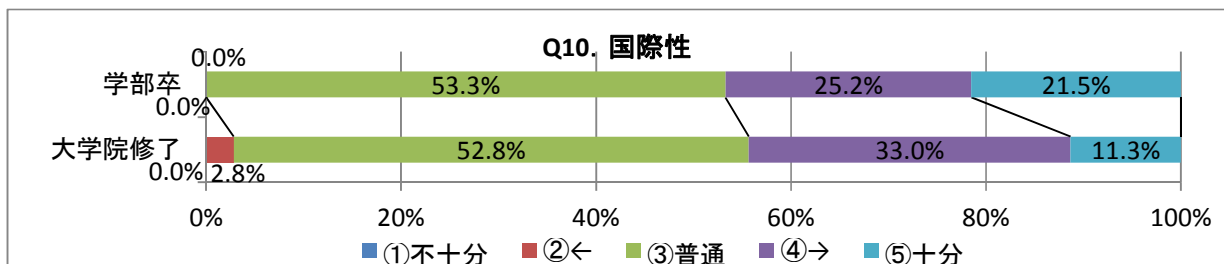
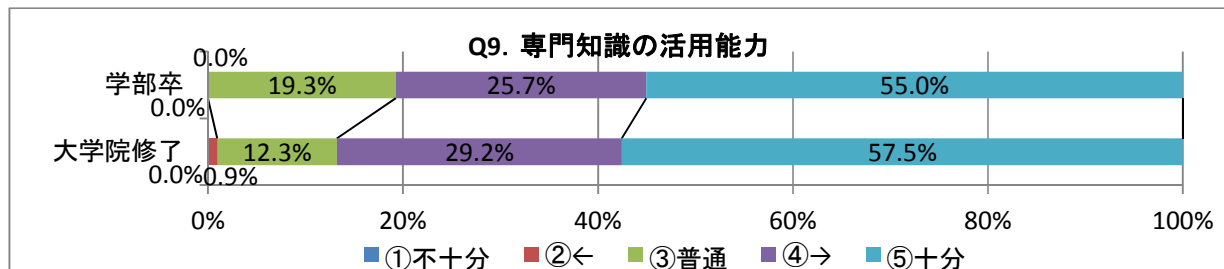
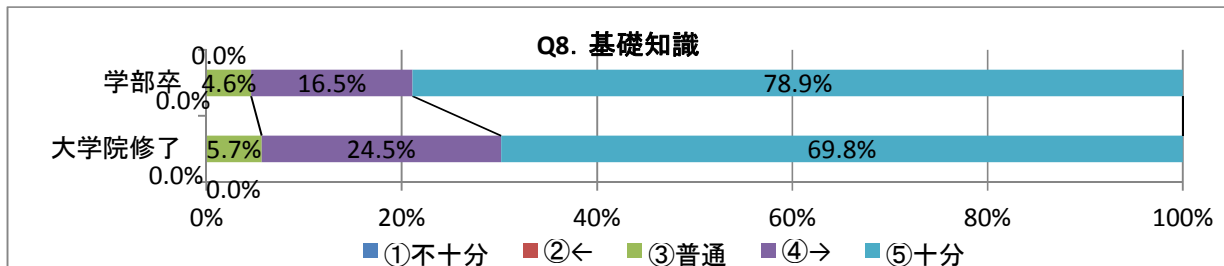
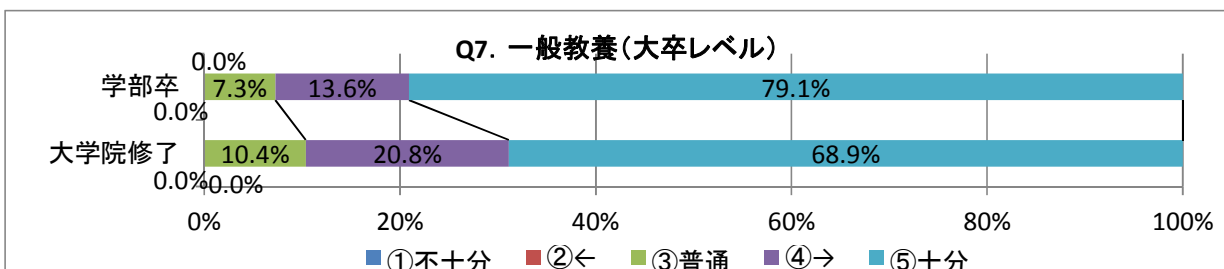
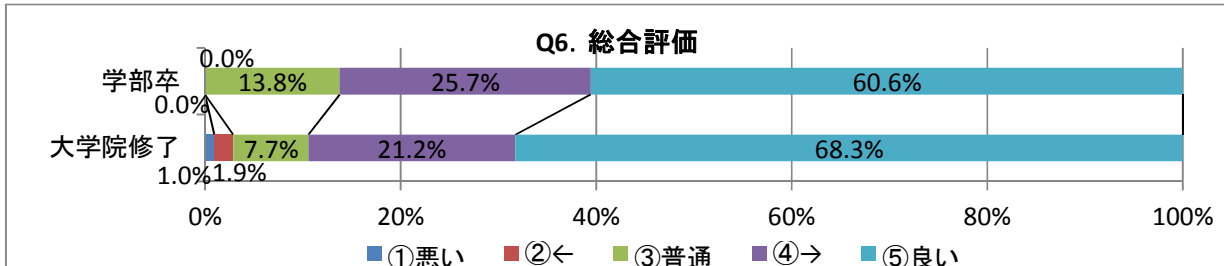
「文系」文学部・文学研究科、教育学部・教育学研究科、法学部・法学研究科、経済学部・経済学研究科、公共政策大学院、経営管理大学院、法科大学院

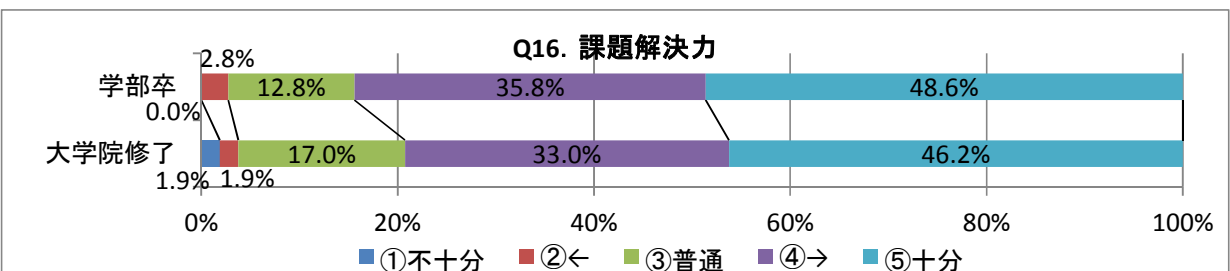
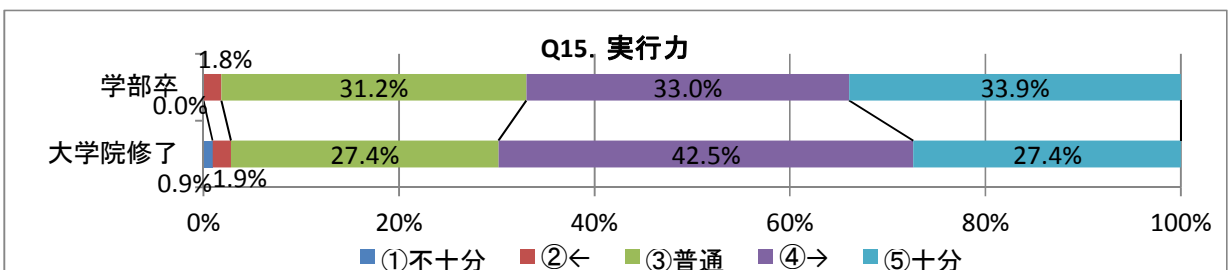
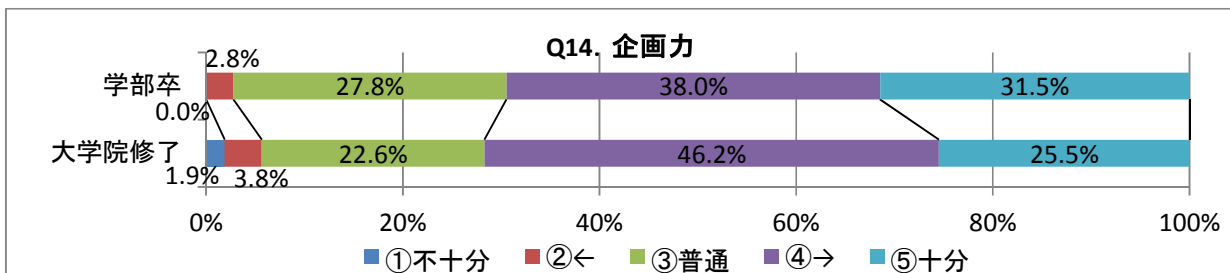
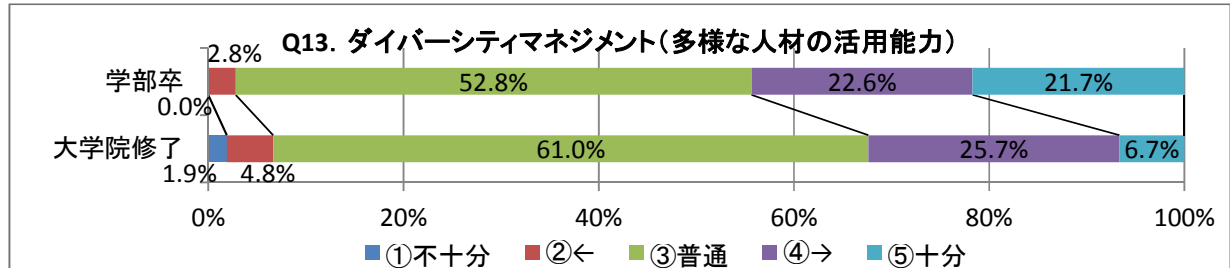
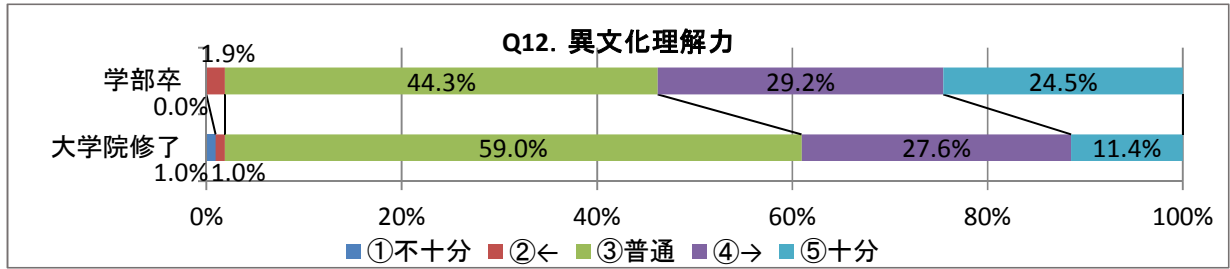
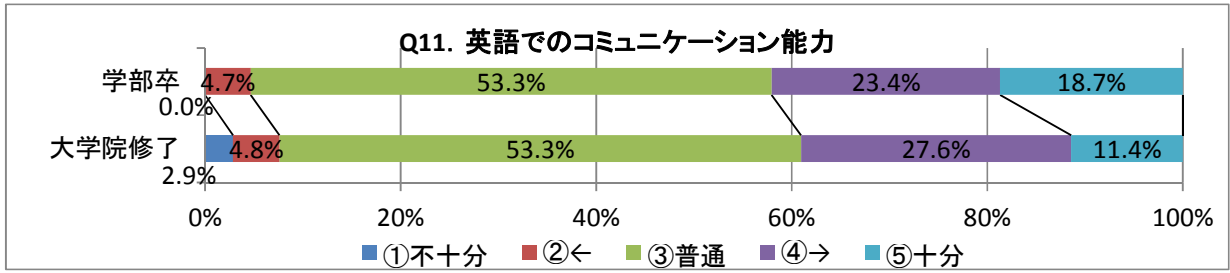
「理系」理学部・理学研究科、医学部・医学研究科、薬学部・薬学研究科、工学部・工学研究科、農学部・農学研究科、エネルギー科学研究科、情報学研究科、生命科学研究科、医学研究科社会健康医学系専攻(専門職大学院)

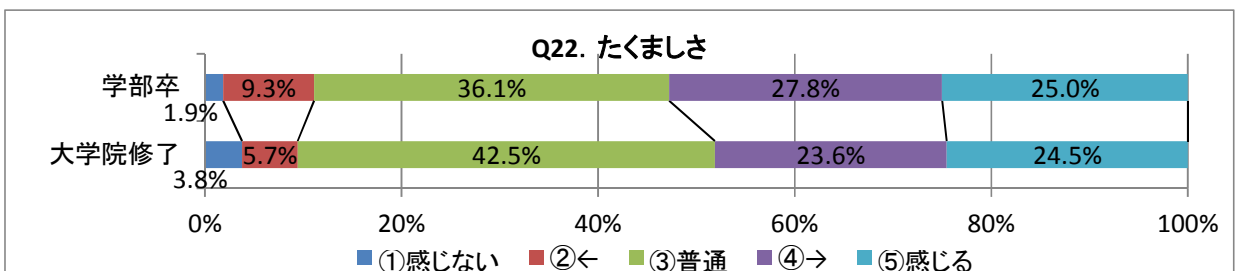
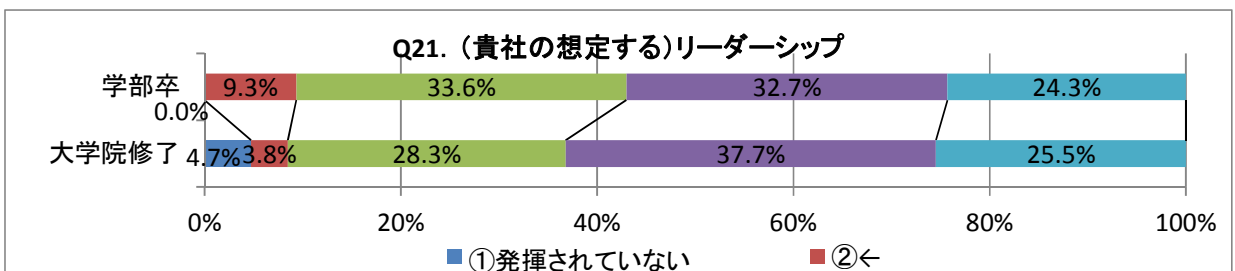
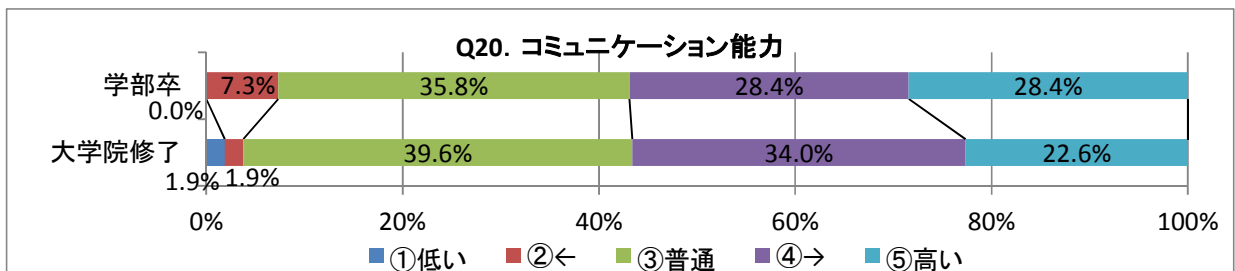
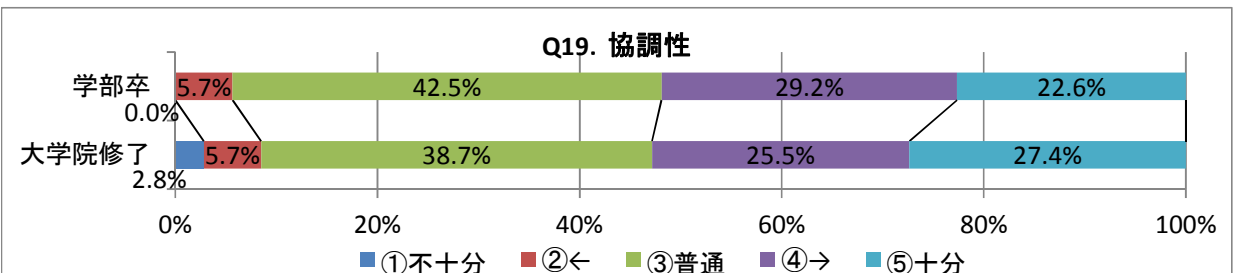
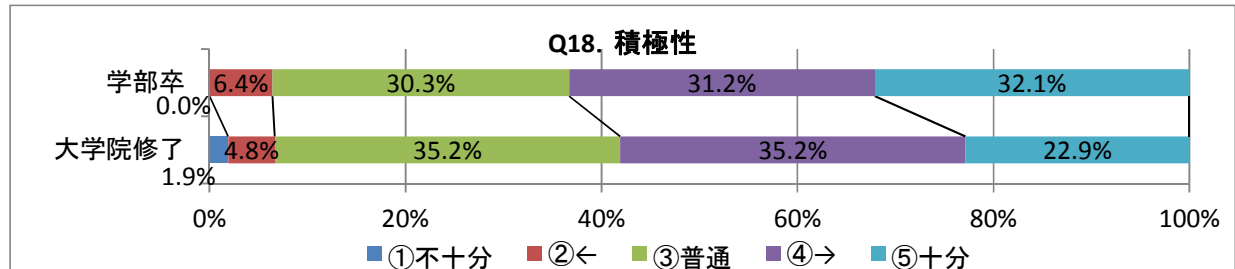
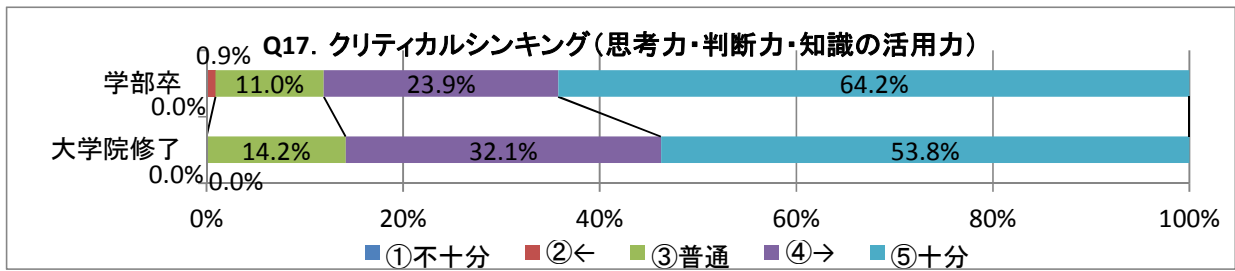
「学際」総合人間学部／人間・環境学研究科、アジア・アフリカ地域研究研究科、地球環境学舎

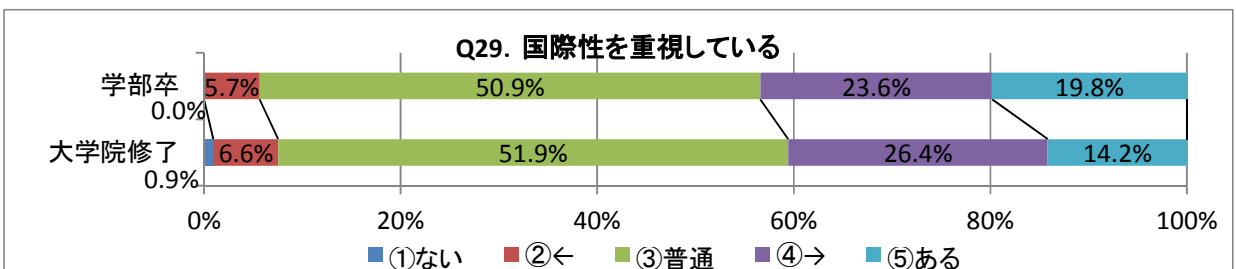
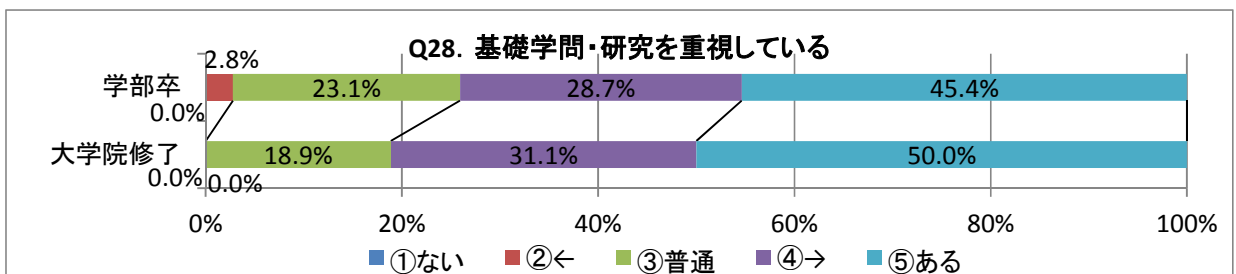
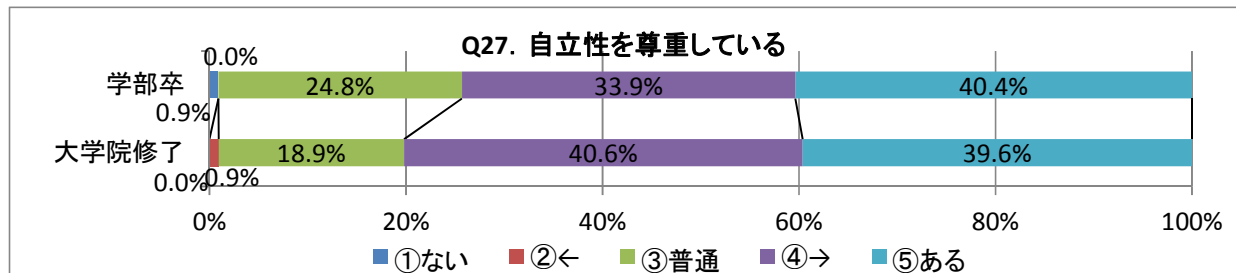
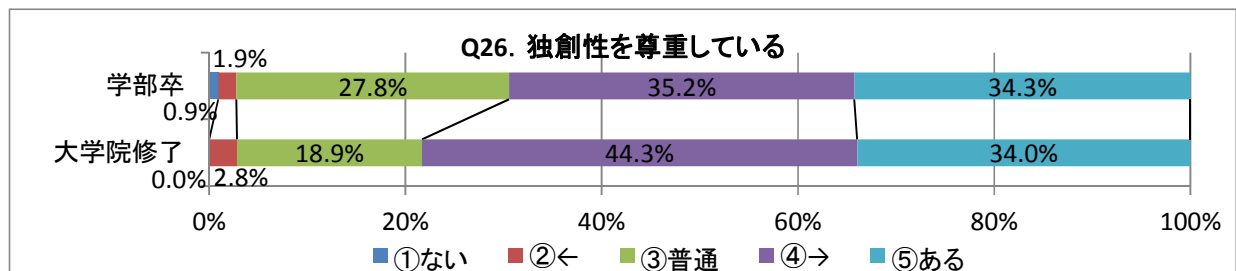
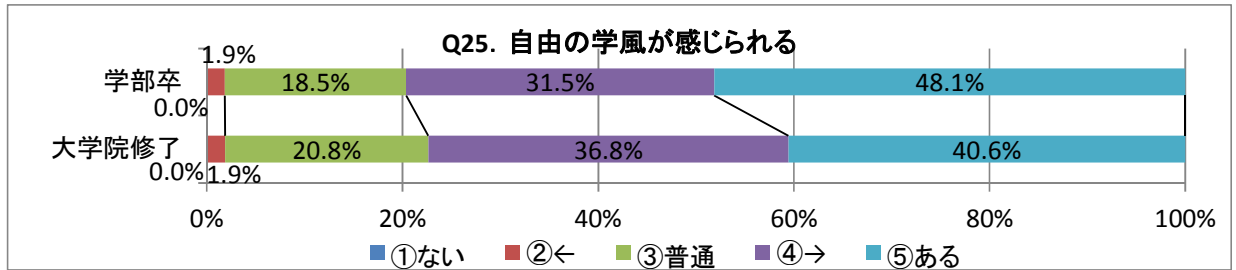
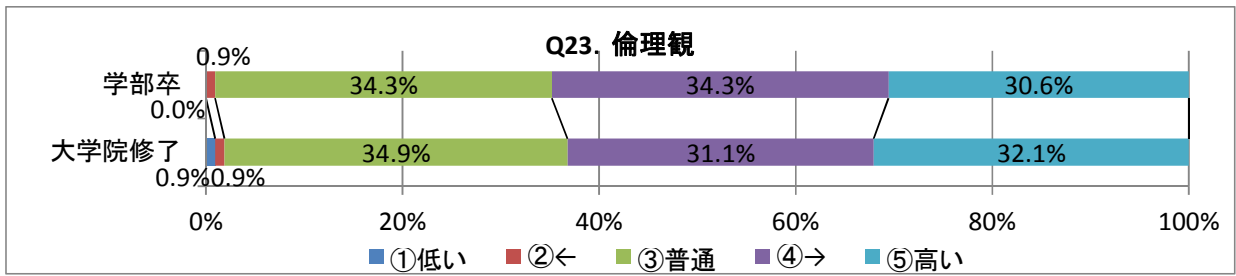
## ② 学部卒業／大学院修了

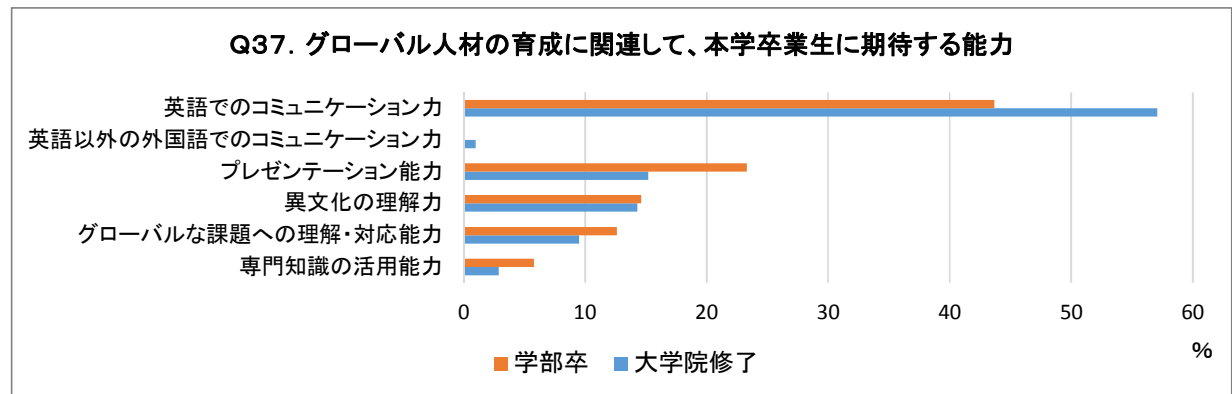
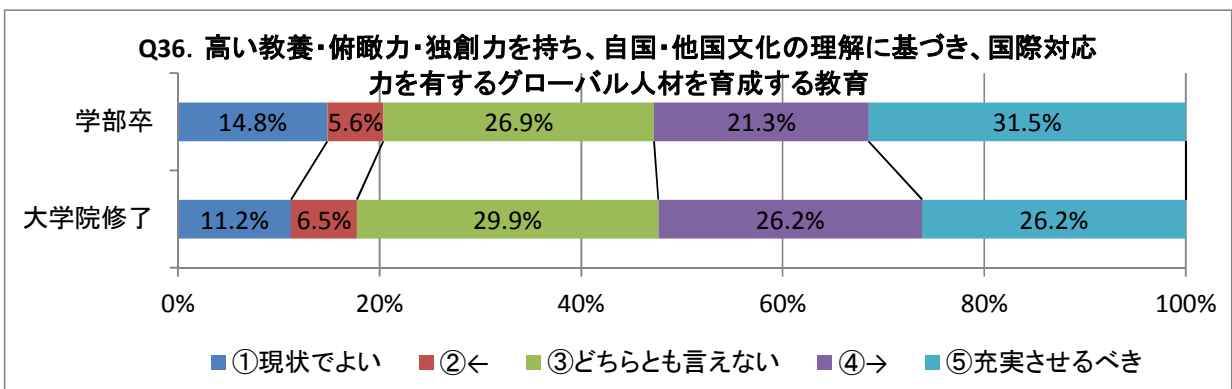
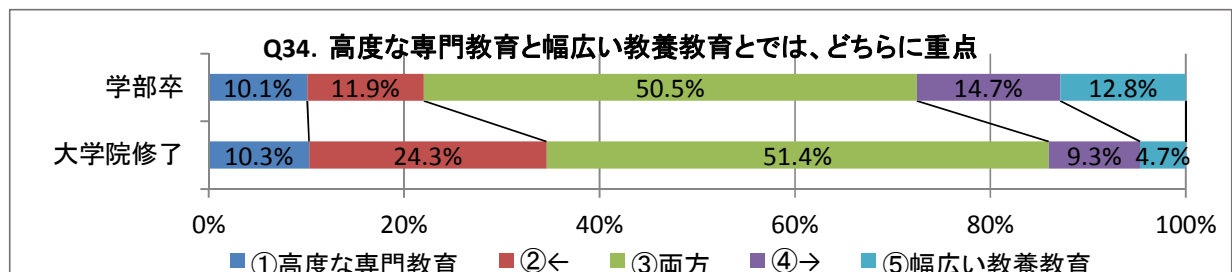
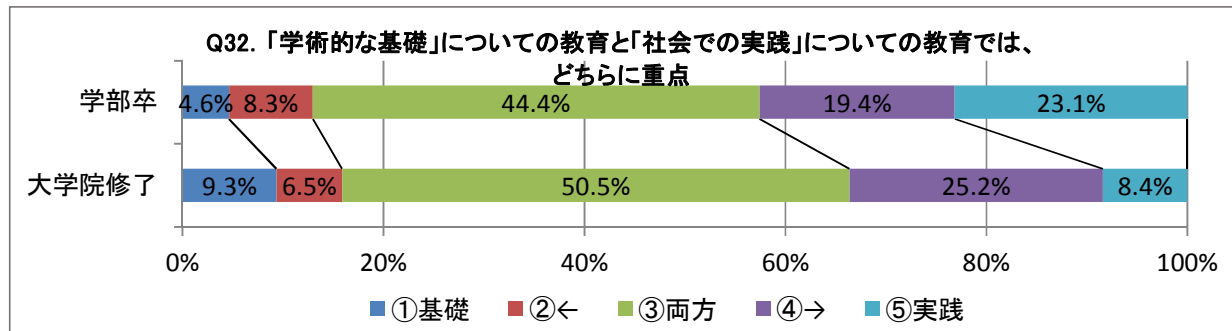
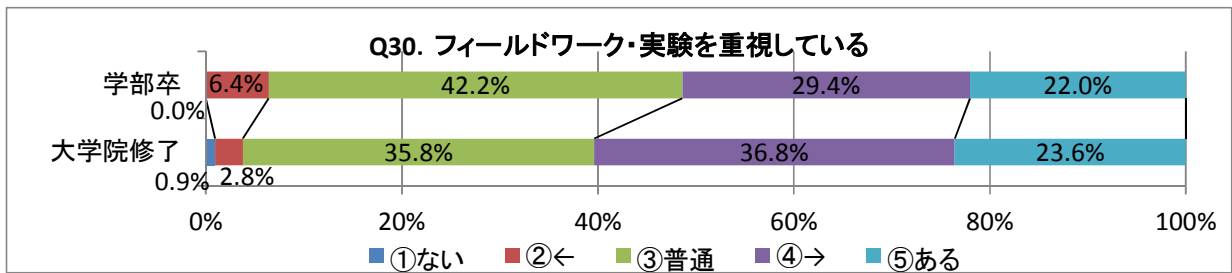
【区分方法】Q5.(学部卒と大学院修了のどちらが多く在職しているか)において選択された課程に着目して、「学部卒」と回答した企業(111件)、「大学院修了」と回答した企業(109件)に区分し、それぞれにおいて集計した。なお、前後者同数の場合、及びQ5.が空欄の場合は、本結果に含めていない(計93件)。

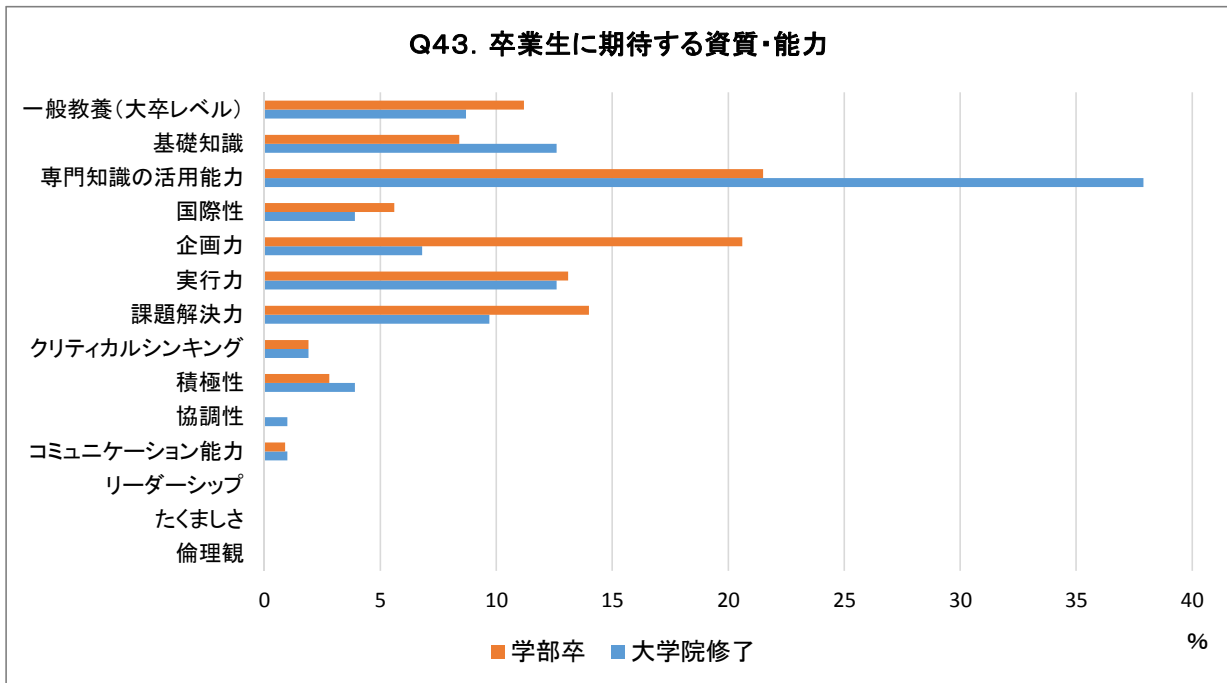
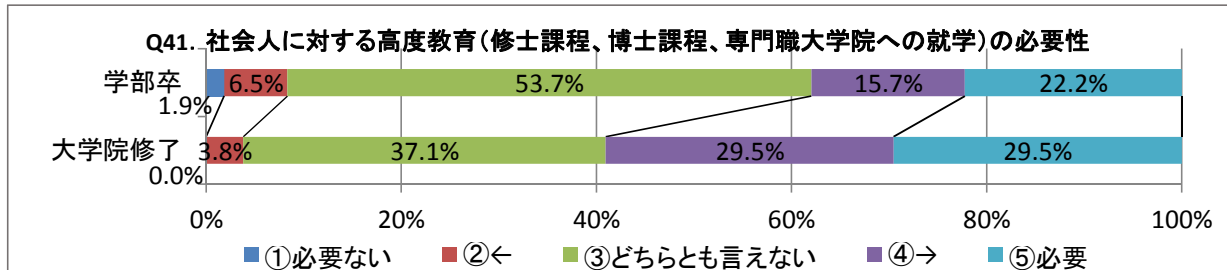
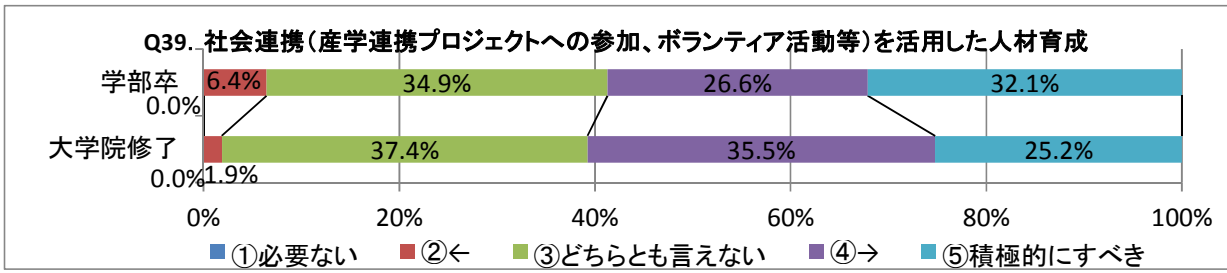








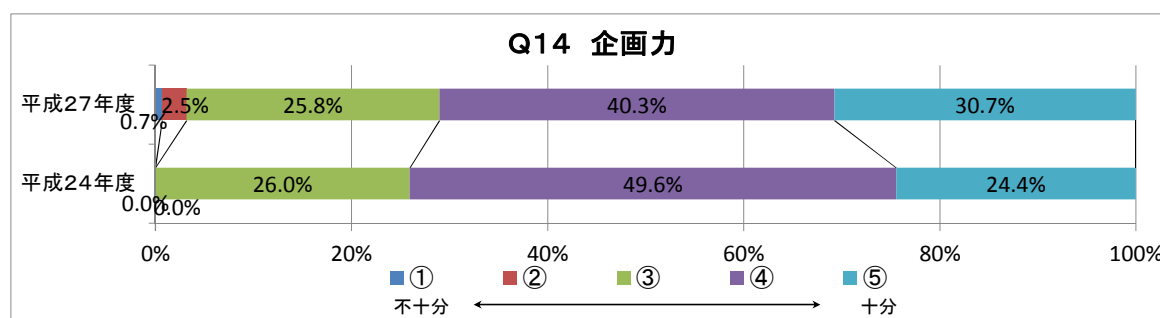
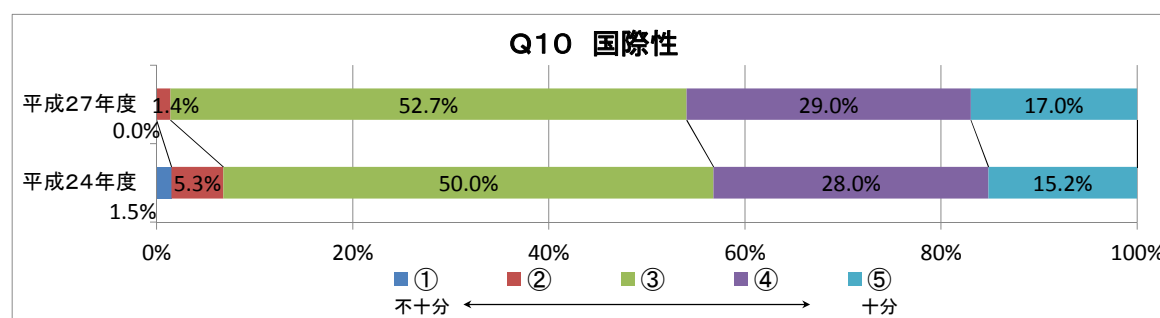
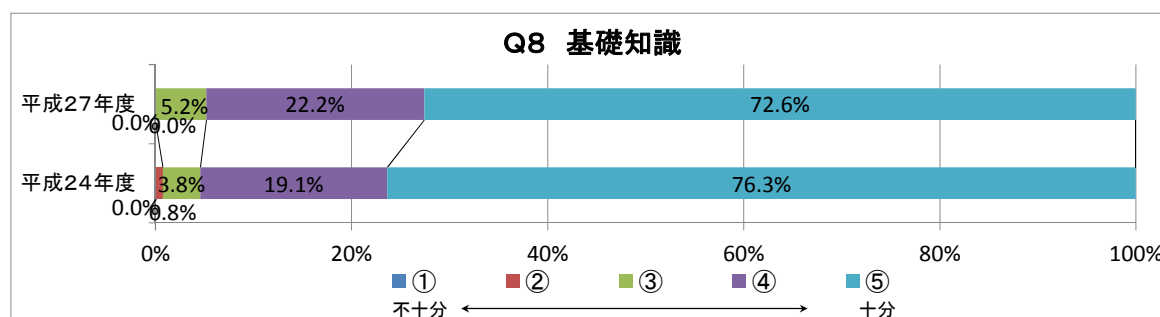
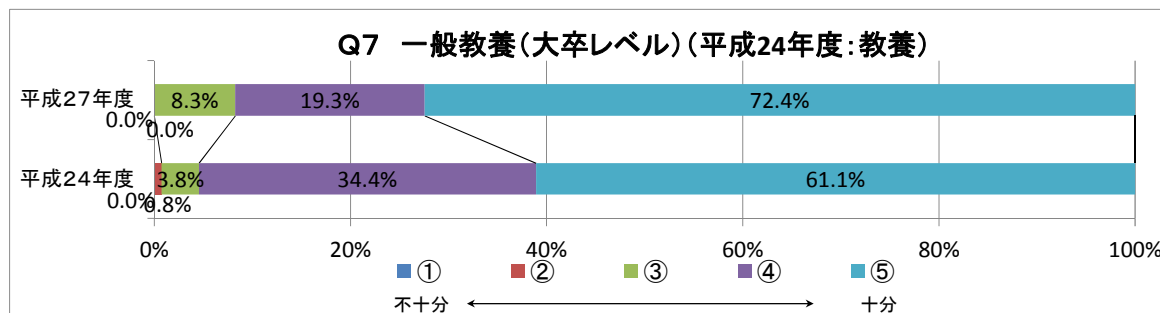
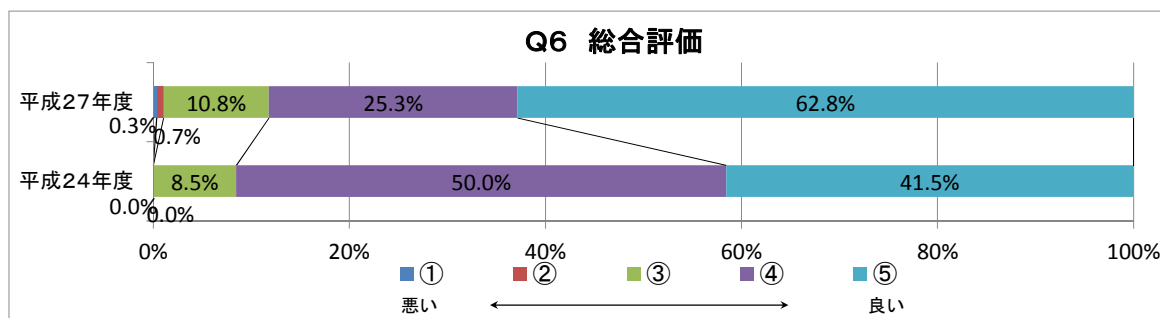


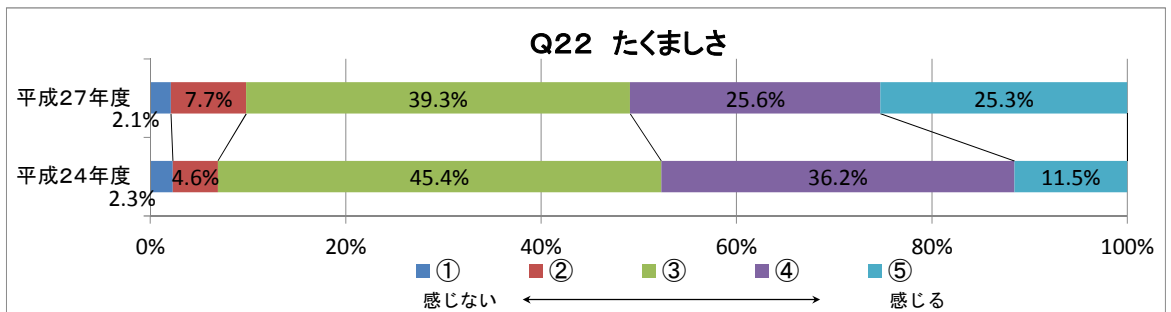
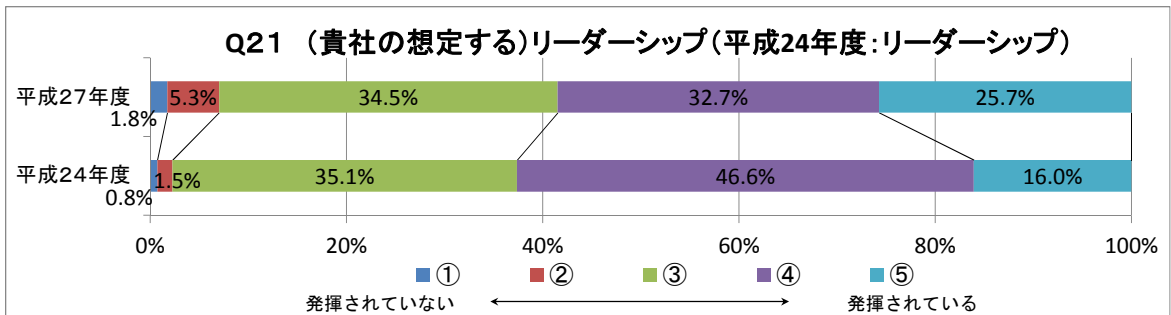
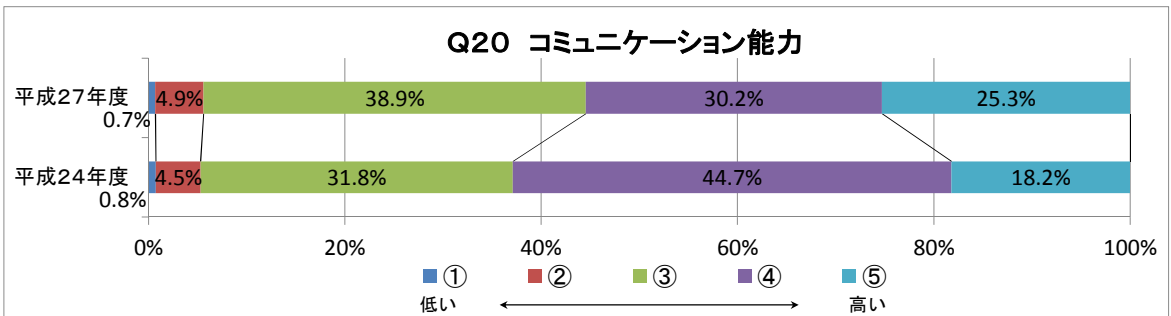
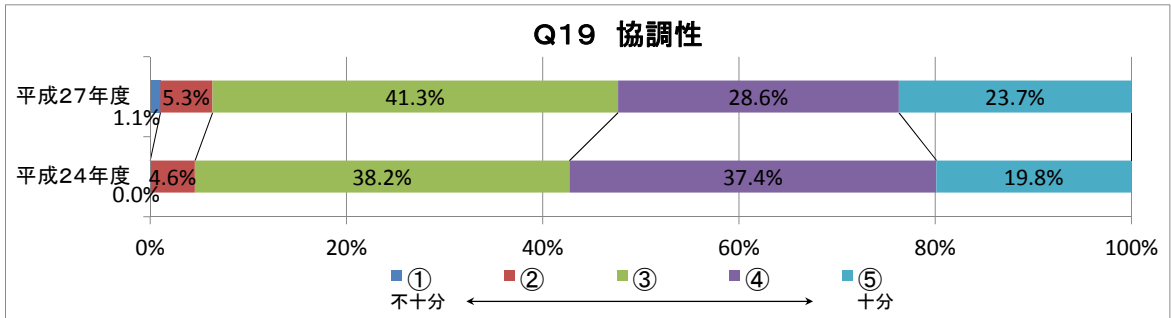
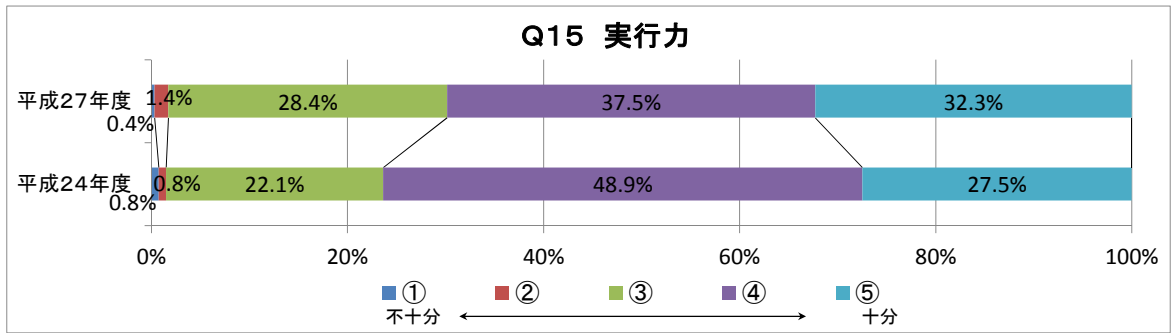


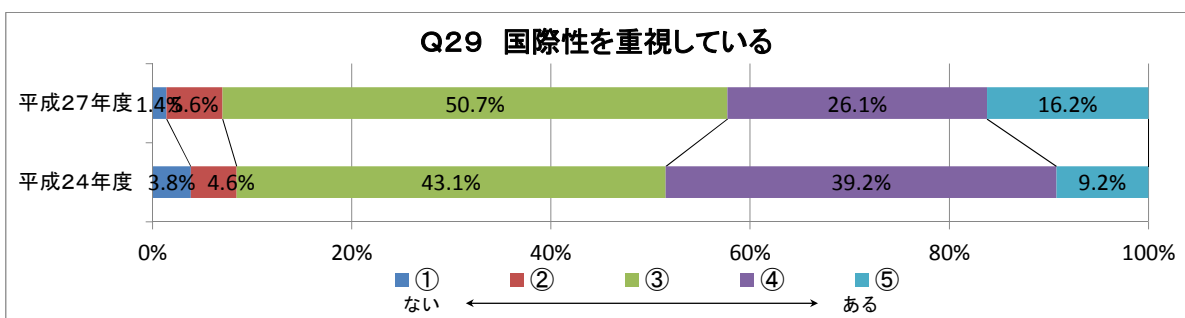
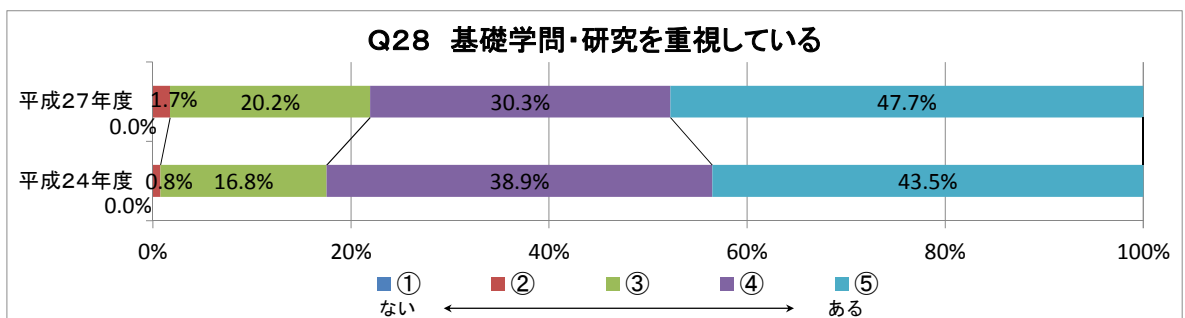
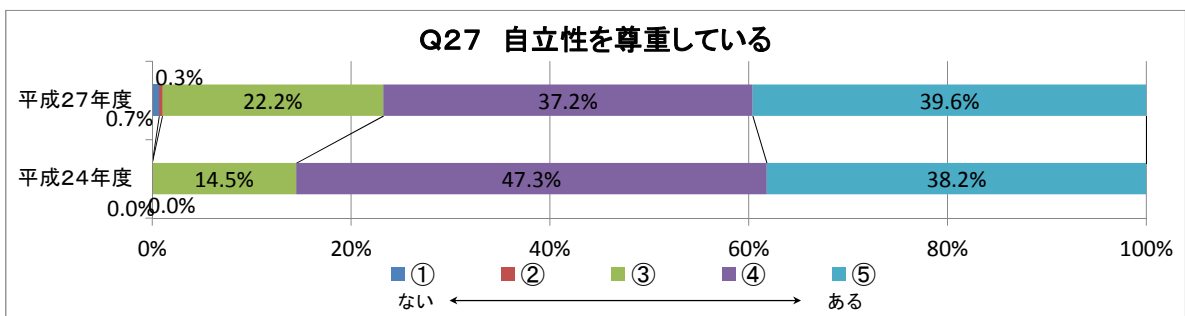
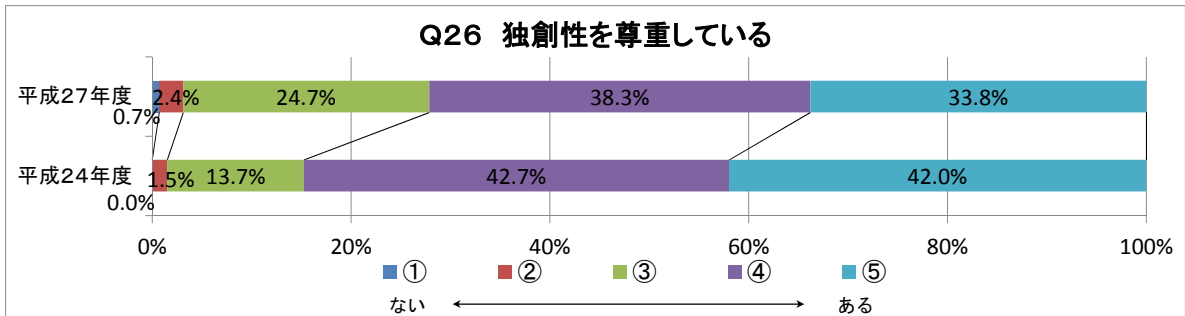
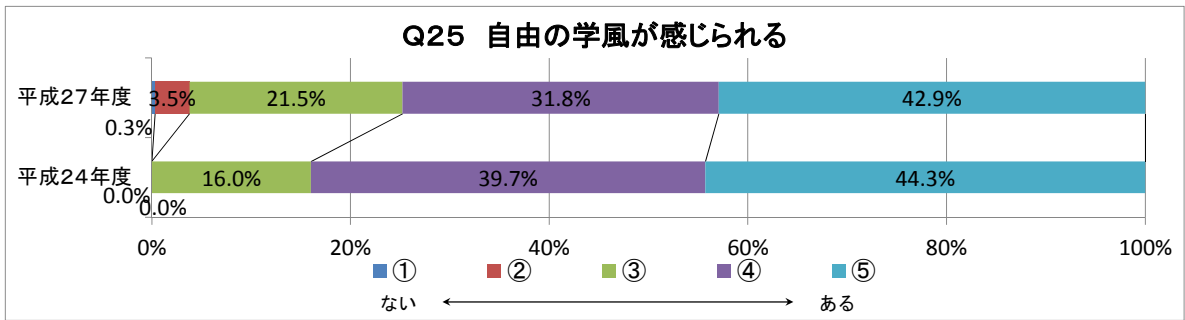


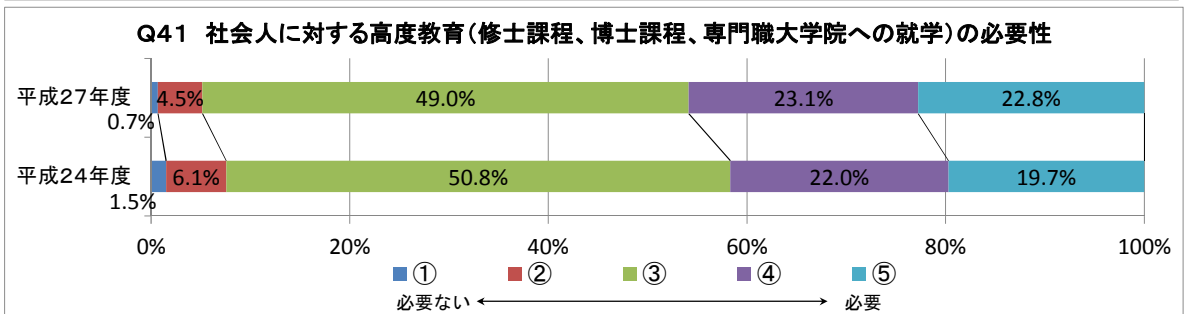
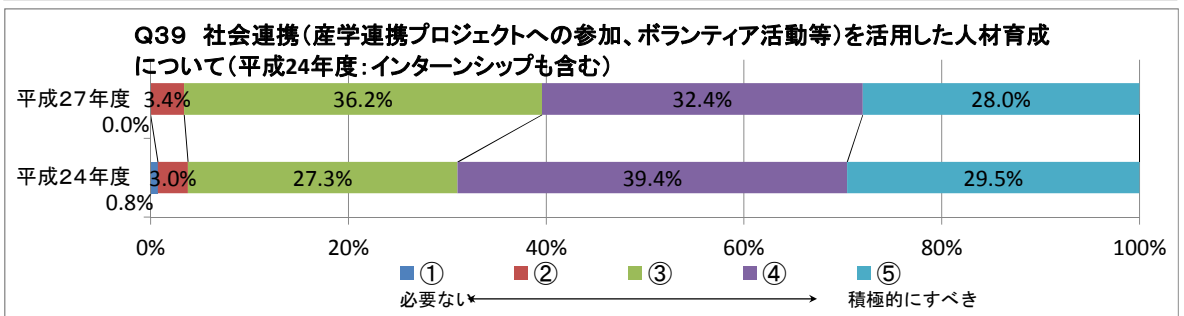
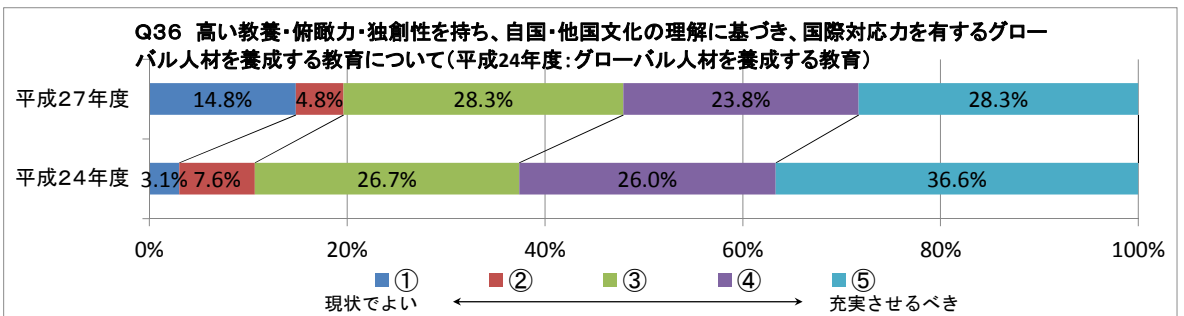
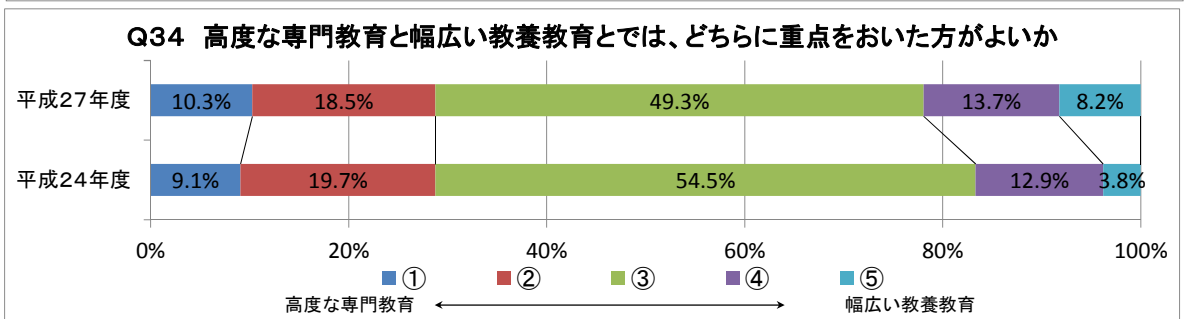
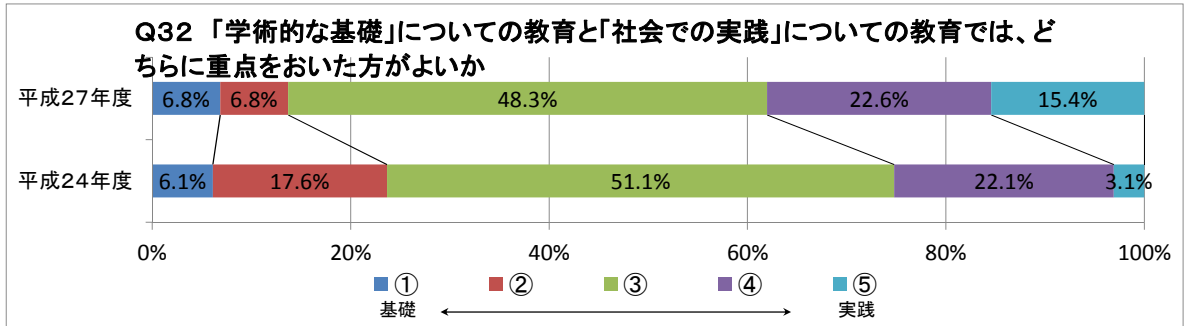
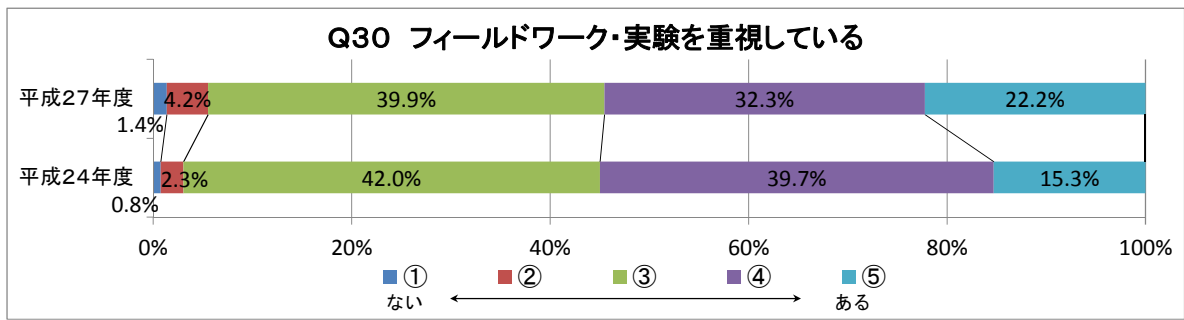
## 4) 前回との比較

【前回調査と比較できるものについて掲載】









## 【参考】アンケート本文

### ご回答いただくにあたって

○ ご回答いただく方（部門）：

ご回答は、人事担当部門の方に お願いいたしたく存じます。人事担当部門からみた京都大学の卒業生と教育について、差し支えのない範囲でお答えください。本アンケートは各企業の 本社にお届け しておりますが、本社の人事担当部門のみではご回答し難い内容が含まれている場合でも、当該者の上司や管理職の方からお声をお寄せいただくなどのご協力をいただければ、望外の幸いに存じます。

○ 対象とする卒業生：

本学の教育の更なる改善を図る趣旨から、本アンケートの対象とする卒業生は、「卒業後概ね5年以内」の方とさせていただきます。転出などにより、現時点で貴社に本学の卒業生が在籍していない場合は、在籍当時の状況について可能な限りご協力いただければ幸甚です。

○ ご回答方法：

選択式、記述式合わせて、計44問ございます。画面上複数ページに亘っており、画面下方の「次へ」ボタンで次ページに進み、「前へ」ボタンで前ページに戻ることができます。作業を一時中断したい場合は、「一時保存」ボタンで、これまでの入力内容が保存され、次回ログイン時に再開可能となります。

最後のQ44までお進みいただきましたら、「入力内容を確認する」ボタンをクリックしてください。確認画面に進みますので、入力された内容をご確認のうえ、特に問題がなければ 「アンケートの回答を完了する」ボタンをクリックしてください。これによりご回答内容が本学へ送信されます。

○ その他、ご留意いただきたい事項：

アンケート中「卒業生の印象」を問う設問がありますが、他大学の卒業生と比較した、本学の卒業生全般に対する印象としてご回答いただければ幸いです。

○ 集計結果の公表：

本アンケートの結果は統計処理のうえ、本学の自己点検・評価に係る参考資料として公表いたしますが、公表に当たって、個人及び企業を特定するようなことは一切ございません。

なお、ご回答いただいた企業には、集計結果を別途ご報告させていただく予定です。

(以上)

「京都大学の卒業生と教育に係るアンケート」回答票

質問事項	選択肢	回答欄
Q 1. 本アンケート調査にお答えくださる「部署名」をお聞かせください。	(記述式)	
Q 2. 貴社の「従業員規模」をお聞かせください。	①～299人 ②300～999人 ③1,000人～4,999人 ④5,000人～	
Q 3. 京都大学の卒業生の「在職人数」について、概数をお聞かせください。	①0人(以前在職していた) ②1～5人程度 ③6～10人程度 ④11～20人程度 ⑤21～50人程度 ⑥51～100人程度 ⑦101人以上	
Q 4. 京都大学の卒業生について、特に多い出身学部・研究科がありましたら、下記に5つ以内で選択してください。不明な場合は、空欄で差し支えございません。	①総合人間学部、人間・環境学研究科 ②文学部・文学研究科 ③教育学部・教育学研究科 ④法学部・法学研究科 ⑤経済学部・経済学研究科 ⑥理学部・理学研究科 ⑦医学部・医学研究科 ⑧薬学部・薬学研究科 ⑨工学部・工学研究科 ⑩農学部・農学研究科 ⑪エネルギー科学研究所 ⑫アジア・アフリカ地域研究科 ⑬情報学研究科 ⑭生命科学研究所 ⑮地球環境学舎 ⑯公共政策大学院 ⑰経営管理大学院 ⑱法科大学院 ⑲医学研究科社会健康医学系専攻(専門職大学院)	
Q 5. 京都大学の卒業生は、学部卒と大学院(修士・博士)修了のどちらが多く在職していますか。分かる範囲でお答えください。	①学部卒 ②大学院(修士・博士)修了 ③ほぼ同数	
I. 他大学の卒業生と比較した、京都大学の卒業生の印象について、5段階でお答えください。(以下、Q.23のI-(15)まで。Q.24のI-(16)は自由記述)		
Q 6. I-(1) 総合評価	①悪い ②← ③普通 ④→ ⑤良い	
Q 7. (以下は、個別の観点からお答えください。) I-(2) 一般教養(大卒レベル)	①不十分 ②← ③普通 ④→ ⑤十分	
Q 8. I-(3) 基礎知識	①不十分 ②← ③普通 ④→ ⑤十分	
Q 9. I-(4) 専門知識の活用能力	①不十分 ②← ③普通 ④→ ⑤十分	
Q 10. I-(5) 国際性	①不十分 ②← ③普通 ④→ ⑤十分	
Q 11. また、この「国際性」に関して、特に次の印象(a)～(c)については如何でしょうか。 (a) 英語でのコミュニケーション能力	①不十分 ②← ③普通 ④→ ⑤十分	
Q 12. (b) 異文化理解力	①不十分 ②← ③普通 ④→ ⑤十分	
Q 13. (c) ダイバーシティマネジメント(多様な人材の活用能力)	①不十分 ②← ③普通 ④→ ⑤十分	
Q 14. I-(6) 企画力	①不十分 ②← ③普通 ④→ ⑤十分	
Q 15. I-(7) 実行力	①不十分 ②← ③普通 ④→ ⑤十分	
Q 16. I-(8) 課題解決力	①不十分 ②← ③普通 ④→ ⑤十分	
Q 17. I-(9) クリティカルシンキング(思考力・判断力・知識の活用力)	①不十分 ②← ③普通 ④→ ⑤十分	
Q 18. I-(10) 積極性	①不十分 ②← ③普通 ④→ ⑤十分	
Q 19. I-(11) 協調性	①不十分 ②← ③普通 ④→ ⑤十分	
Q 20. I-(12) コミュニケーション能力	①低い ②← ③普通 ④→ ⑤高い	
Q 21. I-(13) (貴社の想定する) リーダーシップ	①発揮されていない ②← ③普通 ④→ ⑤発揮されている	
Q 22. I-(14) たくましさ	①感じない ②← ③普通 ④→ ⑤感じる	
Q 23. I-(15) 倫理観	①低い ②← ③普通 ④→ ⑤高い	
Q 24. I-(16) 京都大学の卒業生の印象について、普段感じておられることを自由にお書きください。(200字以内)	(自由記述式)	
II. 京都大学の卒業生を通して感じられる、京都大学の教育の印象について、5段階でお答えください。(以下、Q.30のII-(6)まで。Q.31のII-(7)は自由記述)		
Q 25. II-(1) 自由の学風が感じられる	①ない ②← ③- ④→ ⑤ある	
Q 26. II-(2) 独創性を尊重している	①ない ②← ③- ④→ ⑤ある	
Q 27. II-(3) 自立性を尊重している	①ない ②← ③- ④→ ⑤ある	
Q 28. II-(4) 基礎学問・研究を重視している	①ない ②← ③- ④→ ⑤ある	
Q 29. II-(5) 国際性を重視している	①ない ②← ③- ④→ ⑤ある	
Q 30. II-(6) フィールドワーク・実験を重視している	①ない ②← ③- ④→ ⑤ある	
Q 31. II-(7) 京都大学の教育の印象について、自由にお書きください。(200字以内)	(自由記述式)	
III. 京都大学の卒業生の印象を踏まえて、京都大学での教育のあるべき姿(今後の方向性)についてご意見をお聞かせください。(以下、Q.43のIII-(6)まで)		
Q 32. III-(1) 「学術的な基礎」についての教育と「社会での実践」についての教育では、どちらに重点をおいた方がよいと思われますか。	①基礎 ②← ③両方 ④→ ⑤実践	
Q 33. 上記III-(1)について、ご意見がある方は自由にお書きください。(200字以内)	(自由記述式)	
Q 34. III-(2) 高度な専門教育と幅広い教養教育とでは、どちらに重点をおいた方がよいと思われますか。	①高度な専門教育 ②← ③両方 ④→ ⑤幅広い教養教育	

質問事項	選択肢	回答欄
Q 35 . 上記Ⅲ－（２）について、ご意見がある方は自由にお書きください。（200字以内）	（自由記述式）	
Q 36 . Ⅲ－（３）高い教養・俯瞰力・独創力を持ち、自国・他国文化の理解に基づき、国際対応力を有するグローバル人材を育成する教育についてお聞かせください。	①現状でよい ②← ③どちらとも言えない ④→ ⑤充実させるべき	
Q 37 . また、グローバル人材の育成に関連して、京都大学の卒業生に期待する能力として、貴社では主にどのようなものを求めていますか。（複数回答可）	①英語でのコミュニケーション力 ②英語以外の外国語でのコミュニケーション力 ③プレゼンテーション能力 ④異文化の理解力 ⑤グローバルな課題への理解・対応能力 ⑥専門知識の活用能力	
Q 38 . 上記Ⅲ－（３）について、ご意見がある方は自由にお書きください。（200字以内）	（自由記述式）	
Q 39 . Ⅲ－（４）社会連携（産学連携プロジェクトへの参加、ボランティア活動等）を活用した人材育成について	①必要ない ②← ③どちらとも言えない ④→ ⑤積極的にすべき	
Q 40 . 上記Ⅲ－（４）について、ご意見がある方は自由にお書きください。（200字以内）	（自由記述式）	
Q 41 . Ⅲ－（５）社会人に対する高度教育（修士課程、博士課程、専門職大学院への就学）の必要性	①必要ない ②← ③どちらとも言えない ④→ ⑤必要	
Q 42 . 上記Ⅲ－（５）について、ご意見がある方は自由にお書きください。（200字以内）	（自由記述式）	
Q 43 . Ⅲ－（６）京都大学の卒業生に期待する資質・能力として、貴社では主にどのようなものを求めていますか。特に期待するものを3つ以内でお選びください。	①一般教養（大卒レベル） ②基礎知識 ③専門知識の活用能力 ④国際性 ⑤企画力 ⑥実行力 ⑦課題解決力 ⑧クリティカルシンキング ⑨積極性 ⑩協調性 ⑪コミュニケーション能力 ⑫リーダーシップ ⑬たくましさ ⑭倫理観	
Q 44 . IV. 京都大学における教育・研究のあるべき姿、今後の方向性など、本学への要望をお聞かせください。（200字以内）	（自由記述式）	

\* 設問は以上です。ご協力ありがとうございました。